

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	学びたいときに学べる学習機会の充実	施策コード	51101	施策主管部課	生涯学習部 生涯学習課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	生涯学習機会の充実			関係課	図書館
	(3) 節の目的	誰でも、いつでも、どこでも学べるように、学習の場と機会の充実をすすめます。また、学習で得た知識を社会にかすためのしくみを充実し、まちづくり活動として発展していくように支援します。				
	(4) 施策の目的・展開方向	市民が学びたいときに学ぶことのできるよう、図書館や鳥の博物館、白樺文学館、視聴覚ライブラリーなどの学習事業や公民館の学級・講座・生涯学習出前講座の拡充などにより、学習機会の充実に努めます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	市民			
どういう状態に		学習サービスが充実し、学びたいときに学ぶことができる。				
(6) 施策実施上の課題と対応	ニーズを踏まえた学習機会を充実させるとともにより多くの市民に学んでもらえるよう、様々な主体と連携しながら学習情報の効果的な発信に努めていく必要がある。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 生涯学習出前講座の受講者数	約250のメニューがある生涯学習出前講座の受講生が増えることで、学習機会の充実度が判断できるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	3,700	3,800	3,900	4,200
		実績値		3,891	3,058	3,355	
		達成率		105.16	80.47	86.03	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	112,713	111,515	106,148	110,570
		人件費	60,280	66,968	63,360	65,384
		合 計	172,993	178,483	169,508	175,954
	(10) 実績値 (千円)	事業費	112,713	111,515	104,650	
		人件費	60,280	66,968	63,360	
合 計		172,993	178,483	168,010		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	視聴覚機材等の貸出				課名	生涯学習課		
指標	視聴覚機材等利用件数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	393	目標値	450	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	393	達成率	87.33			予算額	253	704
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	185	704

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

平成27年度に事業仕分けにより、新たな機材・教材の購入を行わず、既存の教材を修繕で対応していくことが決定したため、業務は縮小傾向である。

事務事業名	出前講座の運営				課名	生涯学習課		
指標	出前講座メニュー利用者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	3,891	目標値	4,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	3,355	達成率	83.88			予算額	1,320	1,760
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,262	1,760

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

生涯学習推進のため、市の様々な事業を市民に理解してもらうとともに、市民同士の親睦を深めることにつながるため必要不可欠である。

事務事業名	保育スタッフによる一時保育事業				課名	生涯学習課		
指標	保育利用者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	150	目標値	235	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	150	達成率	156.67			予算額	718	1,760
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	662	1,760

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

生涯学習センター（公民館、図書館）の利用推進、公民館学級の円滑な運営のためにも、今後も継続すべき事業である。

事務事業名	アビコでなんでも学び隊				課名	生涯学習課		
指標	満足度				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	99	目標値	96	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	106	達成率	110.42			予算額	3,191	1,320
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	3,191	1,320

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

特に応募が集中する、低学年対象の講座を増やしていく。

事務事業名	カウンターサービス（貸出・返却・予約・案内・調べもの・配架等）				課名	図書館		
指標	市民1人あたりの貸出冊数（全館分）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	8.6	目標値	8.6	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	7.8	達成率	90.70			予算額	57,588	29,744
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	56,947	29,744

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

限られた資料費の中、貸出冊数は伸び悩んでいるが、市民が学びたいときに学べる機会を保障するため、カウンターサービスは重要である。アビスタ本館では昼間来館困難な市民にも利用してもらえるように午後8時まで開館している。

事務事業名	ハンディキャップサービス（図書館利用に障害がある方へのサービス）				課名	図書館		
指標	宅配、郵送、対面朗読各サービス年間利用件数（合計）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	1,325	目標値	1,350	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	1,185	達成率	87.78			予算額	944	2,816
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	890	2,816

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

ハンディキャップがある市民の「知る権利」を保障するために、実施および推進する必要がある事業である。

事務事業名	施設・団体への貸出サービス				課名	図書館		
指標	年間団体貸出冊数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	31,504	目標値	32,000	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	32,396	達成率	101.24			予算額	1,005	2,552
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	999	2,552

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民の学習機会を充実させるため、本事業は必要な事業である。

事務事業名	移動図書館業務（委託）				課名	図書館		
指標	移動図書館巡回ステーション年間貸出冊数合計				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	22,603	目標値	22,700	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	21,781	達成率	95.95			予算額	10,453	2,112
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	10,448	2,112

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市内3地区の図書館から離れた地域に居住する来館困難な市民にも移動図書館が定期的に巡回することで学びたいときに学べる学習機会を保障するため重要であり、今後も継続すべき事業である。また30年度から我孫子第三小学校への巡回を開始した。

### 施策を構成する事務事業

事務事業名		読書普及活動（講師派遣・出前講座）				課名	図書館	
指標	出前講座及び職員派遣先、出張おはなし会、離乳食教室での読み聞か				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	1,013	目標値	1,015	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	1,283	達成率	126.40			予算額	114	2,112
事務事業の施策への貢献度		●高い ○普通 ○低い		評価	現状	実績値	97	2,112
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）								
多くの乳幼児と保護者が集まる場所や学校、市民団体等へ出向き、図書館案内や絵本の読み聞かせ等を行うことで、より多くの市民が読書への関心を持ち、図書館を利用するきっかけとなるため、重要な事業である。								
事務事業名		成人・青少年へのサービス				課名	図書館	
指標	年間貸出利用者数（12歳以下・団体利用は除く）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	276	目標値	278	単位	千人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	247	達成率	88.85			予算額	24,017	6,776
事務事業の施策への貢献度		●高い ○普通 ○低い		評価	現状	実績値	23,880	6,776
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）								
「読書」だけでなく、生活や趣味に関することを調べたいという要求に応えることは、生涯学習意欲の向上につながる。本事業の対象利用者は図書館全体の約9.2%であり、優先度は高いと考え、今後も継続すべき事業である。								
事務事業名		郷土行政資料サービス				課名	図書館	
指標	郷土行政資料（我孫子資料・千葉県資料）の年間貸出冊数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	3,893	目標値	3,900	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	3,385	達成率	86.79			予算額	1,519	1,672
事務事業の施策への貢献度		●高い ○普通 ○低い		評価	現状	実績値	1,510	1,672
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）								
郷土行政資料は、市民が自分の住むまちを知り、理解し、愛着を持って生活し、主体的に行政に関わってもらうために重要であり、我孫子市の郷土行政資料は我孫子市の図書館で責任をもって網羅的に収集・保存・提供する必要がある。								
事務事業名		児童へのサービス				課名	図書館	
指標	児童書の貸出冊数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	237,055	目標値	237,060	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	213,046	達成率	89.87			予算額	4,606	8,272
事務事業の施策への貢献度		●高い ○普通 ○低い		評価	現状	実績値	4,579	8,272
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）								
子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにし、人生をより深く生きる力を見つけていく上で、読書活動は欠くことのできないものであるため、専門職を中心に、よい本を選び提供していくことが必要である。								

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>市民一人ひとりが充実した人生を過ごすためにも、また、学んだ成果を人づくりやまちづくりに活かしてもらうためにも、ニーズを捉え、生涯学習センターをはじめとした様々な学習施設を活用しながら、市民が学びたい時に学べる環境を整えていくことが大切である。</p>	<p>市民が学びたい時に学べるよう学習環境を整えることで、市民生活の向上やまちづくり活動の活発化などにつながっていくことが期待できる。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>30年度も公民館や図書館、鳥の博物館、杉村楚人冠記念館、白樺文学館などの施設において、市民団体や事業者、大学、研究機関などと連携しさまざまな講座や教室、イベントを実施し学べるときに学べる学習機会の充実を図った。 様々な主体と連携をとりながら引き続き学べるときに学べる機会を充実させ、市民の学習につながるよう努めていく。</p>	<p>今後も引き続き、市民ニーズや時代の変化を踏まえながら、また、民間事業者との役割分担を考慮しながら様々な学習機会を充実させるよう努めていく必要がある。</p>
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	人づくり・まちづくりにつながる学習活動の支援	施策コード	51102	施策主管部課	生涯学習部 生涯学習課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	生涯学習機会の充実			関係課	図書館 企画課
	(3) 節の目的	誰でも、いつでも、どこでも学べるように、学習の場と機会の充実をすすめます。また、学習で得た知識を社会にいかすためのしゅみを充実し、まちづくり活動として発展していくように支援します。				
	(4) 施策の目的・展開方向	市民の学習活動がまちづくり活動として発展していくよう、市民ニーズの高い社会や地域の課題などをテーマとした学習事業を実施します。また、まちづくりを担う人材が育つよう、市民の自主的な学習活動を支援します。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	地域のまちづくりを担う人材			
どういう状態に		多数育成されている。				
(6) 施策実施上の課題と対応	時代の変化や地域の課題に対応した学習事業の成果を確認し、学習事業に反映していく必要がある。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 生涯学習課・図書館・鳥の博物館の共催・後援数	市民や団体が行う学習活動やまちづくり活動との共催や後援は、人づくり・まちづくりにつながる学習活動の支援であるため。					
	② 市民一人あたりの図書等の貸出冊数	図書等の貸出冊数を把握することで、市民の自主的な学習活動の活発度が判断できるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	件	5	4	4	4
		実績値		4	5	3	
		達成率		80.00	125.00	75.00	
	②	目標値	冊	9.2	8.6	8.6	8.6
		実績値		8.6	8.2	7.8	
		達成率		93.48	95.35	90.70	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	22,688	23,472	23,535	24,058
		人件費	26,928	31,768	33,528	34,672
		合 計	49,616	55,240	57,063	58,730
	(10) 実績値 (千円)	事業費	22,688	23,472	22,966	
		人件費	26,928	31,768	33,528	
合 計		49,616	55,240	56,494		



### 施策を構成する事務事業

事務事業名	平和事業の実施				課名	企画課		
指標	派遣中学生発表会の来場者数の増加率（30年度の来場者数/29年）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	106	達成率	106.00			予算額	1,650	5,896
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,504	5,896

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

戦争や原爆の記憶を次の世代に伝え、多くの市民が平和について考える機会をつくることのできるよう、市民会議で意見を聞きながら事業を進める。

事務事業名	成人式				課名	生涯学習課		
指標	アンケート結果（式典の感想：大変良かった・良かった）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	78	目標値	84	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	78	達成率	92.86			予算額	3,130	7,040
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	2,954	7,040

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

各中学校の卒業生代表が成人式企画運営会議を立ち上げ、新成人自ら式典内容を企画・運営することにより地域への愛着を育む。

事務事業名	のびのび親子学級				課名	生涯学習課		
指標	子育ての楽しさや集団の中で成長を感じた人の割合（関心が高まった）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	95	目標値	85	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	104	達成率	122.35			予算額	5,205	2,200
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	5,172	2,200

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

子育て支援事業が充実し、当学級と並行して参加している受講者が88%いた。また、幼稚園のプレ保育は何か所も申し込みが可能であるなど、受け皿も増えている。よって、1コースを減らし、新たに受け皿の少ない、働いている方が育休を取っている0歳児を

事務事業名	公民館連絡協議会事務				課名	生涯学習課		
指標	千葉県公民館研究大会の参加者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	0	目標値	324	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	384	達成率	118.52			予算額	106	1,760
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	66	1,760

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

公民館連絡協議会において、最新の動向に関する情報を得ることができ、県内各市町村、特に東葛飾地区の近隣市と連携しながら、当市の公民館事業の充実化を図ることができた。

事務事業名	家庭教育学級				課名	生涯学習課		
指標	受講者満足度（家庭教育の大切さを感じ、実践した受講生の割合）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	70	目標値	75	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	80	達成率	106.67			予算額	2,985	2,200
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	2,919	2,200

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

受講者が学習内容を家庭や地域で実践することにより、人づくり、まちづくりという施策の実現に貢献している。年間の学習活動を通じて参加者同士の交流を図り、自主的な活動へ繋がるよう、学級運営の工夫に努めながら、推進していく。

事務事業名	熟年備学				課名	生涯学習課		
指標	学習内容に関心を持った学級生の割合				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	80	目標値	85	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	85	達成率	100.00			予算額	2,860	1,320
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	2,847	1,320

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

学級生の満足度も高く好評な講座であり、施策への貢献度は高いと考える。

事務事業名	長寿大学				課名	生涯学習課		
指標	地域活動への意識割合				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	75	目標値	75	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	75	達成率	100.00			予算額	6,839	5,280
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	6,779	5,280

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

高齢化社会が進展する中、高齢者向けの学級、講座の必要性は高い。

事務事業名	図書館会議室及び展示スペースの提供				課名	図書館		
指標	布佐分館会議室の利用回数（年間）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	99	目標値	101	単位	回	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	101	達成率	100.00			予算額	259	352
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	257	352

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

会議室利用については、利用促進のためにPRIに努める必要がある。また、ミニギャラリーについても新たな展示者を開拓する必要がある。市民の自主的な学習機会の発表の場を提供するために今後も継続すべき事業である。

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	図書館PR				課名	図書館	
指標	ホームページの年間アクセス数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	700	目標値	701	単位	千件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	1,444	達成率	205.99			予算額	269
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	268

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

図書館ホームページを利用したインターネットサービスは、利用者の利便性の向上及び図書館業務の簡素化に寄与しており、今後も利用促進を図りながら継続すべき事業である。

事務事業名	実習生受入れ・施設見学(一般・児童・生徒)				課名	図書館	
指標	アビスタ探検隊参加者・図書館見学等参加者・実習生受入人数の合計				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	1,060	目標値	1,070	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	1,105	達成率	103.27			予算額	201
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	200

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

体験学習や施設見学を行うことにより、将来の進路や職業選択の参考となるよう市民を支援していくことは、公共施設の重要な任務である。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
市民との協働によるまちづくりの推進が求められている中、社会や地域の課題に関する学習事業を実施するなど、学んだ成果を地域や社会に還元できる人材を育成し、まちづくりにつながるように努める必要がある。そのためにも、社会教育主事資格を持つ職員を中心とした支援体制の強化を図っていく。	市民が、社会的関心の高いテーマや地域の課題を学習し、学んだ成果を社会や地域に還元できる人材を発掘・育成していくことで、市民との協働によるまちづくりの進展が期待できる。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
長寿大学などを通じて社会や地域に自分の力を還元できる人材の育成・発掘、つなぎを行うことができた。人づくり・まちづくりは着実な取組が必要であり、引き続き様々な主体と連携をしながら効率的効果的に学習活動の支援を行っていく必要がある。	まちづくりの主役である市民同士が地域でつながり、活躍できるよう学習活動の支援を引き続き行っていく。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	学習施設の整備・充実	施策コード	51103	施策主管部課	生涯学習部 生涯学習課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	生涯学習機会の充実			関係課	図書館 鳥の博物館	
	(3) 節の目的	誰でも、いつでも、どこでも学べるように、学習の場と機会の充実をすすめます。また、学習で得た知識を社会にかすためのしゅみを充実し、まちづくり活動として発展していくように支援します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	学習する場の充実を図るため、公民館や図書館、鳥の博物館、白樺文学館などの施設の充実や、学習の拠点施設の整備を計画的に進めるとともに、学校施設など既存施設の有効活用を推進し、身近な場所で学習ができるようにします。また、湖北地区図書館の整備については、湖北台地区に立地し、老朽化への対応が急がれるその他の公共施設と合わせて、引き続き検討していきます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	学習施設				
		どういう状態に	計画的な整備・充実が図られ、有効活用されている。				
(6) 施策実施上の課題と対応	限られた財源の中で対応していかなければならないため、改修や修繕の手法を検討するなど工夫をしていく必要がある。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① アピスタ（公民館・図書館）の年間利用者数	アピスタは市の生涯学習の核となる施設であり、これにより市の施設の魅力度が判断ができる。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	630,000	584,000	584,000	584,000
		実績値		583,025	555,443	503,343	
		達成率		92.54	95.11	86.19	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	307,417	174,204	166,934	164,960	
		人件費	58,696	61,160	53,504	66,704	
		合 計	366,113	235,364	220,438	231,664	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	307,417	174,204	165,555		
		人件費	58,696	61,160	53,504		
		合 計	366,113	235,364	219,059		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	常設展の充実				課名	鳥の博物館	
指標	来館者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	33,195	目標値	36,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	33,195	達成率	92.21			予算額	2,731
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	2,598

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

博物館にとって常設展示は来館者サービスの最重要要素であり、施設の整備・充実に直接結びつくものであることから、引き続き事業を推進していく

事務事業名	企画展の実施				課名	鳥の博物館	
指標	来館者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	33,195	目標値	36,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	33,195	達成率	92.21			予算額	2,402
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	2,308

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

「生涯学習施設の整備・充実」のために重要な事業であり、今後も現状通り推進していく

事務事業名	博物館施設設備の維持管理				課名	鳥の博物館	
指標	入館者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	33,195	目標値	36,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	33,195	達成率	92.21			予算額	569
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	518

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

施設を適切に維持管理していくことは博物館にとって欠かせないため、今後も現状とおり推進していく

事務事業名	友の会・市民スタッフの活動支援				課名	鳥の博物館	
指標	友の会・市民スタッフの登録人数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	344	目標値	370	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	344	達成率	92.97			予算額	958
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	956

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

博物館活動を発展させるためには、市民スタッフや友の会会員等ボランティアの協力は欠かせないため、今後も現状通り推進していく

事務事業名	常設展示リニューアル(手賀沼文化拠点整備計画)				課名	鳥の博物館	
指標	文献等資料数				政策・経常	□政策 □経常 ■なし	
現況値	80	目標値	80	単位	点	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	80	達成率	100.00			予算額	0
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	0

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

最新の情報や表現手法を反映した常設展示へのリニューアルは、鳥の博物館の未了を維持する上で重要な事業であることから、独自の事業として実施する方向で検討しつつ推進していく

事務事業名	地域交流教室の管理・運営				課名	生涯学習課	
指標	地域交流教室の利用率(総使用コマ数/使用可能コマ数)				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	50	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	55	達成率	110.00			予算額	300
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	284

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

地域における大人と子どもの学習の場として必要な事業である。

事務事業名	施設管理事務				課名	生涯学習課	
指標	予定保守管理執行率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	85,676
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	85,043

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

今後も安全面に問題が出るもの等、必要不可欠な施設整備については問題が発生次第施設整備を行いたい。

事務事業名	湖北地区公民館の運営				課名	生涯学習課	
指標	1年間の延べ利用者数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	169,617	目標値	155,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	162,267	達成率	104.69			予算額	45,757
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	45,604

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

我孫子市の東側をカバーする生涯教育施設として、市民の学習機会を確保する役割を果たしている。

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	図書館の情報化推進				課名	図書館	
指標	インターネット及び館内検索コンピュータからの予約（リクエスト）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	99	目標値	100	単位	千件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	628
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	628 3,608

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

図書館電算システムの整備は、資料管理及び市民の学習機会の提供のために必要な事業である。

事務事業名	図書館施設・設備維持管理				課名	図書館	
指標	施設の安全性達成率（修繕実施箇所／安全確保のための必要修繕箇所）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	10,135
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	10,036 3,784

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

今後とも施設の環境整備に努め、安全で快適な読書環境を市民に提供していく必要がある。

事務事業名	図書館資料管理				課名	図書館	
指標	所蔵資料数（図書・雑誌・AV資料）に対する最終不明資料の割合				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0.07	目標値	0.06	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	0.14	達成率	42.86			予算額	17,778
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	17,580 23,144

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民が必要とする資料を迅速・的確に提供するために、図書館資料の適正な管理を継続して行うことが重要である。令和元年7月から、図書館資料を延滞した場合、7日を経過した日から貸出停止とすることにした。

事務事業名	図書館の整備				課名	図書館	
指標	作成完了				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	0	達成率	0.00			予算額	0
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	0 1,056

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

図書館の今後のあり方、整備については、図書館の根幹をなすもののため、引き続き検討し、推進していく。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
市民が学びたいときに学べる学習機会の充実や、市民の自主的な学習活動を支援していくうえで、身近な場所におけるさまざまな学習施設の整備・充実は欠かせない。整備の必要性、重要性、緊急性を踏まえて優先順位を考え、限りある予算の中で工夫をしながら市民の学習できる場を整えていくことは必要である。	学習施設の整備・充実を図ることで、市民の学習活動が活発になることが期待できる。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
施設の老朽化に伴い、計画的に施設の補修・修繕を行うとともに、効率的効果的な施設運営に向けて工夫に努める。引き続き、市民ニーズを踏まえた整備を行い、快適に学習できるような環境を整えていく。	どの社会教育施設も経年劣化に伴い、更新時期を迎えている設備等を抱えており、現在の施設の計画的に保守に努め、学習環境の維持を図る必要がある。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	市民の学習活動を支える体制の整備	施策コード	51201	施策主管部課	生涯学習部 生涯学習課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	生涯学習体制の整備			関係課	図書館 鳥の博物館	
	(3) 節の目的	さまざまな学習活動団体や関係機関が相互に連携するしくみをつくり、情報の提供や、活動を支える体制を充実します。また、地域の人材を生涯学習にいかすしくみや、生涯学習を支える人が育つ環境をつくります。					
	(4) 施策の目的・展開方向	市民の学習活動を活発にするため、市が行う生涯学習関連事業の体系化や事業内容の充実、情報の共有化などを進めて、生涯学習振興に関する行政施策を総合的に推進します。また、学習に関する情報提供、相談体制の充実を図るとともに、他の自治体や市民団体、大学、研究機関、企業などとの連携を強化するなど、市民の学習活動を支援する体制を整備します。さらに、専門的な技術・経験・知識を持つ市民を講師として学習活動にいかしていきます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市民				
どういう状態に		学習活動を支援する体制が整備されている。					
(6) 施策実施上の課題と対応	学んだ成果を人づくりやまちづくりに活かしてもらうためには、学習情報のみならず市民の様々な活動情報を効果的に提供し、連携できるような環境づくりに努める必要がある。						

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 「生涯学習の機会充実や推進体制の整備」施策に	市民アンケートにおける施策の満足度で、施策目標の達成度が判断できるため。					
	② 大学図書館との図書の利用件数	大学図書館との連携強化は、市民の学習活動を支援する体制の強化につながるため。					
	③ 市民講師による生涯学習出前講座のメニュー数	生涯学習出前講座のメニュー数で、市民の学習活動を支援する体制の充実度が判断できるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	%	55	56	57	58
		実績値		59	58	58	
		達成率		107.27	103.57	101.75	
	②	目標値	件	20	22	22	22
		実績値		22	29	21	
達成率		110.00		131.82	95.45		
③	目標値	件	137	138	139	140	
	実績値		138	138	145		
	達成率		100.73	100.00	104.32		

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	10,672	9,984	11,166	9,166
		人件費	33,704	27,104	33,352	26,136
		合 計	44,376	37,088	44,518	35,302
	(10) 実績値 (千円)	事業費	10,672	9,984	8,465	
		人件費	33,704	27,104	33,352	
合 計		44,376	37,088	41,817		



### 施策を構成する事務事業

事務事業名	鳥類生息状況調査				課名	鳥の博物館		
指標	調査回数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	24	目標値	24	単位	回	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	24	達成率	100.00			予算額	596	1,760
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	595	1,760

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

博物館活動の基礎データを蓄積する重要な事業であるため、今後も現状通り推進していく

事務事業名	鳥類標本・資料の収集				課名	鳥の博物館		
指標	製作標本数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	3,525	目標値	2,800	単位	点	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	3,525	達成率	125.89			予算額	1,598	1,320
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,561	1,320

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

博物館として、より充実した展示、情報提供を行っていくため、現状通り推進していく

事務事業名	図書・映像資料の整理とデータ作成				課名	鳥の博物館		
指標	書籍蔵書数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	4,452	目標値	4,000	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	4,452	達成率	111.30			予算額	1,209	1,320
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,209	1,320

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

博物館としての情報の充実を図るため、今後も現状通り推進していく

事務事業名	生涯学習普及啓発事業				課名	生涯学習課		
指標	あびこ楽校ニュース発行回数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	2	目標値	2	単位	回数	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	6	達成率	300.00			予算額	1,295	8,536
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	832	8,536

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

市民の学習活動のきっかけを作り、支えていくためにも必要な事業である。

事務事業名	生涯学習に関する情報提供と相談対応				課名	生涯学習課		
指標	人材情報、団体・グループ情報(ホームページ)へのアクセス数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	2,976	目標値	3,300	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	3,778	達成率	114.48			予算額	1,140	3,520
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,140	3,520

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

市民が自由に学ぶことができる環境を確保することは、生涯学習の理念に照らし合わせても重要な施策である。

事務事業名	生涯学習推進計画の進行管理				課名	生涯学習課		
指標	実施計画に位置づけられた事業の進捗率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	187	達成率	187.00			予算額	1,346	6,600
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,123	6,600

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

市民から選出された生涯学習審議委員からの意見をいただくことは、生涯学習を推進していくうえで必要なため。

事務事業名	市外図書館・大学・関係機関との連携協力				課名	図書館		
指標	年間相互貸借冊数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	8,384	目標値	8,400	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	7,798	達成率	92.83			予算額	2,017	2,816
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	2,005	2,816

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

多種多様な資料・情報に対する市民の要望は多く、その幅広いニーズに応えながら、資料費を効率的に運用するためには、市外図書館、大学図書館、関係機関との連携・協力は必要不可欠である。

事務事業名	子どもの読書活動推進計画の策定				課名	図書館		
指標	計画の策定率				政策・経常	□政策 □経常 ■なし		
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	0	1,760
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	0	1,760

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

子どもの読書活動の推進に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、家庭・地域・図書館・学校等における読書環境の整備・充実を図り相互の連携を深めることは、子どもが自ら考え課題解決できる自立した人間に成長するため重要である。



## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
市民の学習活動が活発になるよう、他の自治体や市民団体、大学、研究機関などとの連携を強化するとともに、学習に関するさまざまな情報の提供や相談に対応できる体制を整えていく必要がある。	学習情報の提供や相談体制の整備、関係機関との連携強化により、市民の学習活動が活発になることが期待できる。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
生涯学習を推進するため、あびこ楽校ニュースの発行や生涯学習情報の提供など啓発や相談に努めた。また、公民館では、継続的・体系的な学習機会を市民の年齢層に合わせて提供し、学習の成果を地域や日常生活に生かせるような支援ができた。さらに、30年度も長寿大学、熟年備学を開講し、潜在的な人材の発掘につなげる試みを実施した。引き続き図書館など大学との連携や鳥の博物館友の会による市民の学習支援など生涯学習を支える体制維持に努めていく。	市が実施する生涯学習事業の体系化や内容充実情報の共有化を図るとともに、市民団体や大学などと連携を図るなど効率的・効果的な生涯学習推進体制に一層努めていく必要がある。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	

2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	スポーツ施設の管理・整備と民間施設等の活用	施策コード	51301	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	スポーツの振興			関係課		
	(3) 節の目的	誰もが、いつでも、生涯をとおしてスポーツを楽しめる環境をつくります。					
	(4) 施策の目的・展開方向	安全で快適に活動できる環境を整備するため、市民体育館など市のスポーツ施設の適正な維持管理を行うとともに、民間や近隣市町の体育施設を活用するなど、活動場所の確保に努めます。また、施設の修繕を計画的に実施するとともに、新たな武道施設の整備について、手法も含めて慎重に検討を進めていきます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市民				
どういう状態に		安全で快適なスポーツ活動を行うことができる。					
(6) 施策実施上の課題と対応	<p>市民体育館施設、有料公園施設、多目的運動広場などの各社会体育施設や学校体育施設等の各種スポーツ施設を利用し、多くの方がスポーツ・レクリエーションに親しんでいます。これらの各種スポーツ施設は、老朽化が著しく進行しており、今後、計画的な修繕、改修を行っていく必要がある。</p> <p>また、社会体育施設については、施設の効果的・効率的な管理運営を行うため、指定管理者制度を活用している。</p> <p>布佐下多目的広場、浅間前多目的広場、市営ゲートボール場は、土地借上げによる施設となって</p>						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 体育施設の延べ利用者数	施設利用者数を参考にすることで、スポーツを通じた交流や健康づくりを促進できているか把握するため					
	② 学校体育施設開放利用者数	学校体育施設開放利用者を参考にすることで、地域の交流、健康づくり促進ができているか把握するため					
	③ 市民体育館利用者数	市民体育館利用者数を参考にすることで、健康増進に寄与できているか把握するため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	100,000	100,000	100,000	100,000
		実績値		99,724	91,720	88,883	
		達成率		99.72	91.72	88.88	
	②	目標値	人	210,000	210,000	210,000	210,000
		実績値		201,187	197,051	185,132	
達成率		95.80		93.83	88.16		
③	目標値	人	180,000	180,000	190,000	190,000	
	実績値		163,563	172,396	180,465		
	達成率		90.87	95.78	94.98		
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	161,657	166,396	262,221	208,682	
		人件費	13,200	21,736	25,256	25,256	
		合 計	174,857	188,132	287,477	233,938	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	161,657	166,396	252,487		
		人件費	13,200	21,736	25,256		
合 計		174,857	188,132	277,743			

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	体育施設管理運営事業				課名	文化・スポーツ課		
指標	体育施設の延べ利用者数				政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	88,893	目標値	100,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	88,893	達成率	88.89			予算額	23,503	3,696
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	21,571	3,696

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

体育施設の適正な維持管理は施策の実現に必要。

事務事業名	学校体育施設開放事業				課名	文化・スポーツ課		
指標	延べ利用者数				政策・経常	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	185,132	目標値	210,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	185,132	達成率	88.16			予算額	30,584	4,048
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	29,099	4,048

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民のスポーツ活動の場の確保は市民の健康保持・増進に必要である。

事務事業名	体育施設維持補修（含む放射能対策）				課名	文化・スポーツ課		
指標	維持補修の進捗率				政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	10,397	4,312
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	10,259	4,312

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民が安全で快適に活動できる環境を整備することは重要である。

事務事業名	近隣市町との体育施設の相互利用・民間体育施設の一般開放の推進				課名	文化・スポーツ課		
指標	一般開放している近隣市町・民間企業等の体育施設の数				政策・経常	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
現況値	3	目標値	3	単位	施設	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	3	達成率	100.00			予算額	0	440
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	0	440

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民のスポーツ活動の場の確保として必要な事業

事務事業名	武道施設の建設整備の検討				課名	文化・スポーツ課		
指標	整備計画の進捗率				政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	0	達成率	0.00			予算額	0	968
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	0	968

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

新たな武道場の整備については、市民のスポーツ振興に必要なことである。

事務事業名	市民体育館管理運営				課名	文化・スポーツ課		
指標	体育館施設の利用者数				政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	180,465	目標値	180,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	180,465	達成率	100.26			予算額	103,496	2,464
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	103,289	2,464

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民体育館の適正な管理運営は施策の実現に必要。

事務事業名	市民体育館維持補修				課名	文化・スポーツ課		
指標	維持補修進捗率				政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	50,891	4,664
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	47,541	4,664

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民体育館の適正な維持補修は施策の実現に必要。

事務事業名	市民体育館改修事業				課名	文化・スポーツ課		
指標	改修工事進捗率				政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	43,350	4,664
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	40,728	4,664

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民体育館老朽化による改修工事は施策の実現に必要。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
市民がスポーツを安全で快適に行えるよう、施設の管理・整備や民間施設などの活用の充実は、有効な施策であるため、今後も推進していく。	スポーツ施設の管理・整備は、市民がスポーツを楽しみ健康づくりができる環境整備として必要であり、引き続き推進する。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
市民が安全で快適にスポーツ活動できる環境を整備するため、計画的な施設の修繕や民間や近隣市のスポーツ施設を活用すること、また、民間活力を生かしていくため、指定管理による体育館の管理運営は有効な施策であるため、引き続き推進する。	スポーツ施設の管理・整備は、誰もが、いつでも、生涯を通してスポーツを楽しめる環境をつくるという節の目的に対して有効な施策であるため、引き続き推進する。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	生涯スポーツの推進	施策コード	51302	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	スポーツの振興			関係課	
	(3) 節の目的	誰もが、いつでも、生涯をとおしてスポーツを楽しめる環境をつくります。				
	(4) 施策の目的・展開方向	健康の保持・増進や地域のコミュニケーションづくりを図るため、スポーツ推進委員などと連携し、誰もが参加できる総合型地域スポーツクラブを育成・支援します。また、生涯スポーツを支える人材を確保するため、スポーツ指導者の養成に取り組みます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	市民			
どういう状態に		生涯を通してスポーツに親しむことができる。				
(6) 施策実施上の課題と対応	<p>スポーツ・レクリエーション活動の拠点として、市内の中学校区毎に6つの総合型地域スポーツクラブが設立され活動を展開しているが、会員構成が高齢者中心となっているため、今後は子ども世代を取り込んだ総合型地域スポーツクラブの設立が必要である。</p> <p>地域におけるスポーツ振興の拠点としての機能を有する総合型地域スポーツクラブの充実を図る。</p> <p>生涯スポーツを支える人材を確保するため、指導者の養成が必要である。現在はスポーツ推進委員に対する講習会補助や体育協会、スポーツ少年団への講習会等の情報提供を行っている。</p>					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 総合型地域スポーツクラブの会員数	生涯を通して健康・体力づくりを推進するための総合型地域スポーツクラブの設立数					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	800	800	800	800
		実績値		400	511	491	
		達成率		50.00	63.88	61.38	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							

年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
(9) 予算 (千円)	事業費	13,581	19,532	15,751	17,083
	人件費	4,400	4,488	4,840	4,840
	合計	17,981	24,020	20,591	21,923
(10) 実績値 (千円)	事業費	13,581	19,532	14,963	
	人件費	4,400	4,488	4,840	
	合計	17,981	24,020	19,803	

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	健康スポーツ普及事業				課名	文化・スポーツ課	
指標	イベント参加者数				政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし	
現況値	12,580	目標値	11,000	単位	人	事業費(千円)	
実績値	12,580	達成率	114.36			正職員人件費(千円)	
事務事業の施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 低い			評価	現状	予算額	15,751
						実績値	14,963
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
市民の健康保持・増進にとって必要な事業である。							



## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
スポーツを通じた交流や健康づくりを一層推進するため、子どもから高齢者まで、誰もが身近な場所でスポーツに気軽に親しみながら、健康・体力の保持・増進や地域のコミュニケーションづくりが図れる総合型地域スポーツクラブの育成は、有効な施策であるため、今後も推進していく。	誰もが、いつでも、生涯を通してスポーツを楽しめる環境をつくることは、節の目的達成に有効であり、引き続き推進する。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
スポーツを通じた交流や健康づくりを一層推進するため、誰もが、いつでも、どこでもスポーツに気軽に親しみながら、健康・体力の保持・増進や地域のコミュニケーションづくりが図れる総合型地域スポーツクラブの育成は、有効な施策であるため、今後も推進していく。また、生涯スポーツを支える人材の育成を図ることは有効な施策であるため、推進していく。	総合型地域スポーツクラブやスポーツ指導者の育成は、生涯を通してスポーツを楽しめる環境をつくるといふ節の目的達成に有効であることから、引き続き推進する。
改善検討	
施策展開の改善点と展開方向	
<input type="radio"/> 要 <input checked="" type="radio"/> 不要	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	スポーツを楽しむ機会の充実	施策コード	51303	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	スポーツの振興			関係課		
	(3) 節の目的	誰もが、いつでも、生涯をとおしてスポーツを楽しめる環境をつくり、スポーツを通じた健康づくりや交流をはかります。					
	(4) 施策の目的・展開方向	気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツ関係団体などとの連携によるスポーツ教室や、市民体育大会等のスポーツイベントを開催して、参加機会の充実を図ります。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市民				
どういう状態に		気軽にスポーツを楽しむことができる。					
(6) 施策実施上の課題と対応	多くの市民が気軽にスポーツを楽しめ、参加できるスポーツイベントとして、スポーツ団体との連携で、市民体育大会、県民体育大会、チャレンジスポーツフェスタ、新春マラソン大会、大人のスポーツテスト、ボールゲームフェスタや実行委員会形式でチームランなどのスポーツイベントの開催を通して市民の健康づくりや交流の機会を創る。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① スポーツイベントの参加者数	大会参加者数を把握することにより、市民が生涯をとおしてスポーツを楽しんでいるか把握できる (市民体育大会・チャレンジスポーツフェスタ・新春マラソン大会・手賀沼エコマラソン等のイベ					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	2,000	10,000	10,000	10,000
		実績値		13,640	14,900	12,580	
		達成率		682.00	149.00	125.80	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
		実績値					
		達成率					
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	7,779	7,639	10,050	8,489	
		人件費	3,960	4,048	6,600	6,600	
		合 計	11,739	11,687	16,650	15,089	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	7,779	7,639	9,735		
		人件費	3,960	4,048	6,600		
合 計		11,739	11,687	16,335			

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	スポーツ振興事業				課名	文化・スポーツ課	
指標	交付人数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	159	目標値	150	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	159	達成率	106.00			予算額	10,050
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	9,735
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
スポーツ大会に出場する選手や大会に対して援助することで市民のスポーツへの関心が高まり、スポーツ振興が図れる。。							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
各種大会の開催により市民がスポーツを楽しめる機会を充実させることや選手への助成、表彰することは、節も目的達成のための効果的な施策である。	誰もが気軽にスポーツを楽しめる環境整備は、節の目的を達成する有効的な手段である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
市民の健康増進やスポーツ振興を図るうえで、市民が気軽に参加できるイベント開催は有効な施策であるため今後も引き続き推進する。また、スポーツで活躍している選手に対する支援としての奨励金交付はスポーツを通じた健康づくりに有効な施策であるため、引き続き推進する。	誰もが、いつでも、生涯をとおしてスポーツを楽しめる環境をつくること、スポーツを通じた健康づくりや市民が交流を図るという節の目的達成のためにスポーツイベントの開催やスポーツ選手の支援は有効な施策であるため、引き続き推進する。
改善検討	
○要 ●不要	
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	心身共に健康な児童・生徒の育成	施策コード	52101	施策主管部課	教育総務部 学校教育課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	学校教育・幼児教育の充実			関係課	秘書広報課 指導課	
	(3) 節の目的	子どもの個性や能力を生かし、創造性や自主性、社会性をはぐくむと共に、子どもの心と体の発達に合わせた、きめ細かい教育をすすめます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	思いやりのある豊かな心を育むため、人権・人間尊重の精神や社会性を育む規範意識の醸成など、人間形成のための教育を推進します。また、健康管理の大切さを意識した健やかな生活を送ることができるよう、食育や健康教育の充実に努めます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	児童・生徒				
どういう状態に		心身共に健やかな成長を遂げている					
(6) 施策実施上の課題と対応	・食に関する関心を深めるには、安心・安全な学校給食の提供と給食を教材とした食育の推進を図ることが重要である。						

施策指標	(7) 指標		指標の設定理由				
	① 学校生活を意欲的に送っている児童・生徒の割合		いじめや非行のない環境と学校生活満足度は関連が認められるため。				
	② 食に関する関心や理解度が高まった子どもの割合		食への関心や理解が高まることで、正しい食生活を営むことにつながり、ひいては心と体の健康を育むことができるため。				
	(8) 指標の目標値と実績値		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①	目標値	%	60	60	61	61
		実績値		0	0	0	
		達成率		0.00	0.00	0.00	
	②	目標値	%	87	88	89	90
		実績値		87.5	87.6	88.9	
		達成率		100.57	99.55	99.89	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	137,831	140,819	141,301	142,811
		人件費	149,688	149,512	149,688	158,400
		合 計	287,519	290,331	290,989	301,211
	(10) 実績値 (千円)	事業費	137,831	140,819	136,864	
		人件費	149,688	149,512	149,688	
合 計		287,519	290,331	286,552		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	総合教育会議運営事務				課名	秘書広報課	
指標	法第1条の4に掲げる協議事項、協議・調整事項の合意率				政策・経常	□政策 □経常 ■なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00				
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	0
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

法定会議である「総合教育会議」の設置は必要不可欠である。

事務事業名	小中学校配置職員管理事業				課名	学校教育課	
指標	臨時職員配置定数(臨時用務員15名、事務補佐員6名、嘱託職員2)				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	23	目標値	23	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	23	達成率	100.00				
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	24,125
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

学校の実情にあった職員配置は学校の運営に不可欠である。

事務事業名	児童・生徒・教職員健康診断事業				課名	学校教育課	
指標	実施者数/児童・生徒・教職員健診対象者				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	96	目標値	99	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	99	達成率	100.00				
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	30,835
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

法律等のために従い実施する

事務事業名	我孫子市学校保健会運営				課名	学校教育課	
指標	生活習慣病予防検診実施者/対象者				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	48	目標値	80	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	61	達成率	76.25				
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	460
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

施策の目的に貢献する事業である

事務事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付・任意保険給付事業				課名	学校教育課	
指標	災害共済申請事務の減(申請件数)				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	922	目標値	800	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	974	達成率	82.14				
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	10,075
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

児童生徒が安心して学校生活を送るため、事業の優先度は高い。

事務事業名	学校給食備品管理事業				課名	学校教育課	
指標	計画表に基づく、備品の設置率				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	32	目標値	40	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	133	達成率	332.50				
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	16,835
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

本事業は、学校教育の充実という施策の実現に効果的な事業となっている。

事務事業名	学校給食管理運営事業				課名	学校教育課	
指標	安心・安全でおいしい学校給食を実施できた日数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00				
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	39,177
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

本事業は、学校教育の充実という施策の実現に効果的な事業となっている。

事務事業名	我孫子産米及び我孫子産野菜の学校給食の導入事業				課名	学校教育課	
指標	我孫子産米・野菜が給食で使用されていることを知っている児童生徒				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	88.9	目標値	88	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	88.9	達成率	101.02				
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	6,854
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							

本事業は学校教育の充実という施策の実現に効果的な事業となっている。



### 施策を構成する事務事業

事務事業名	学校給食施設設備整備事業				課名	学校教育課		
指標	修繕・工事を実施した件数				政策・経常	■政策 □経常 □なし		
現況値	3	目標値	1	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	1	達成率	100.00			予算額	1,296	2,200
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	962	2,200

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

本事業は、学校教育の充実という施策の実現に効果的な事業となっている。

事務事業名	小中学校体育・文化活動事業				課名	指導課		
指標	市内の体育活動や小中体育連盟等の活動費助成割合				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	8,036	4,312
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	7,541	4,312

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

今後も現在の事業を維持、継続していく。

事務事業名	幼保小連携				課名	指導課		
指標	「我孫子市幼保小連携・接続カリキュラム」を基にテーマを設定し、				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	0	目標値	5	単位	地区	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	5	達成率	100.00			予算額	0	1,496
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	0	1,496

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

幼稚園、保育園、認定こども園から小学校への滑らかな接続のために、継続的に実施していくことが必要である。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
我孫子産米・我孫子産野菜を学校給食で使用する地産地消、その給食を教材とした地域に根ざした食育の推進、児童生徒の発達段階に応じた健康教育の観点から、市民ニーズや社会状況等にも適した施策である。	思いやりのある豊かな心を育み、我孫子産米等を含む学校給食から食への関心を高め、健康な身体を育むことができる施策であり、児童生徒にとって重要である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
心身ともに健康な児童生徒の育成は、「生きる力」を育む上で欠かすことのできないものであり、児童生徒の健康教育を推進する事業や、給食を教材とした地域に根ざした食育の推進は大変有効であった。	施策の実現を目指し取り組んだ各種事業は、児童生徒の心身の健全な発達を支えるために大変効果的であった。また、食育を通して郷土の農業に関心を持つことや、生産者に感謝する気持ちを育むことができた。
改善検討	
○要 ●不要	
施策展開の改善点と展開方向	

2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	確かな学力の育成	施策コード	52102	施策主管部課	教育総務部 指導課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	学校教育・幼児教育の充実			関係課	教育研究所 学校教育課
	(3) 節の目的	子どもの個性や能力を生かし、創造性や自主性、社会性をはぐくむと共に、子どもの心と体の発達に合わせた、きめ細かい教育をすすめます。				
	(4) 施策の目的・展開方向	子どもの確かな学力を育成するため、少人数指導などの個に応じたきめ細かな指導を実施し、基礎的・基本的な知識や思考力、判断力、表現力の習得を支援するとともに、主体的に学習に取り組む姿勢を育みます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	児童・生徒			
どういう状態に		主体的・協働的に学習に取り組むとともに、基礎的・基本的な知識や思考力・判断力・表現力を身につけている。				
(6) 施策実施上の課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少人数加配教員、学級支援員等の派遣を充実させること。</li> <li>・教師の指導力向上のため、校内研修を支援、要請訪問を充実させること。</li> <li>・教職員研修の充実を図ること。</li> </ul>					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 授業アンケートによる授業満足度	児童・生徒が満足できるような、分かりやすい授業を行っているかが分かるため。					
	② 全国学力学習状況調査における全国平均との比較 (国語、算数・数学のA・B領域)	児童・生徒が基礎的・基本的な知識や思考力・判断力・表現力を身につけたかが分かるため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	%	90	90	90	90
		実績値		86.4	85.4	84.2	
		達成率		96.00	94.89	93.56	
	②	目標値	p	1	1	1	1
		実績値		1.1	1.1	1	
		達成率		110.00	110.00	100.00	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	230,730	224,759	222,594	234,468
		人件費	28,952	28,952	32,296	31,856
		合 計	259,682	253,711	254,890	266,324
	(10) 実績値 (千円)	事業費	230,730	224,759	217,213	
		人件費	28,952	28,952	32,296	
合 計		259,682	253,711	249,509		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	スクールサポート教員の配置事業				課名	学校教育課	
指標	スクールサポート教員の配置人数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	7	目標値	7	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	7	達成率	100.00			予算額	9,744
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	8,287

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

きめ細やかな指導のためには、市負担のスクールサポート教員の配置が必要である。

事務事業名	学力向上研修				課名	指導課	
指標	標準学力調査結果の活用研修会を実施した学校数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	19	目標値	19	単位	校	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	19	達成率	100.00			予算額	31,224
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	29,810

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

標準学力調査の結果を分析することで課題をはっきりさせ、授業改善に生かしていく。

事務事業名	小中学校への要請訪問指導				課名	指導課	
指標	指導主事の要請訪問実施回数				政策・経常	□政策 □経常 ■なし	
現況値	80	目標値	70	単位	回	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	80	達成率	114.29			予算額	0
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	0

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

市内小中学校が積極的に授業研究会を実施し、指導主事を要請し、授業改善につながった。今後も続けていくことが児童生徒の学力向上につながると考える。

事務事業名	我孫子市学校教育施策の策定、編集				課名	指導課	
指標	関係者への配付率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	85
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	78

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

我孫子市学校教育施策(リーフレット)を発行することにより、我孫子市の学校教育に対する基本方針、教育目標を学校関係に周知することができたので、今後も引き続き発行していきたい。

事務事業名	教職員資質向上研修				課名	指導課	
指標	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	2,428
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	2,213

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

市が主催した校外の研修会を実施したり、校内の研修会に指導主事が参加し助言をすることで、充実した研修を行うことができたので、今後も継続していきたい。

事務事業名	小中学校コンピュータ教育の推進				課名	指導課	
指標	コンピュータ・ネットワーク機器の充足率				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	70	目標値	70.3	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	79.7	達成率	113.37			予算額	161,066
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	160,148

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

次期学習指導要領に対応するためにも、ICT機器を活用した学習指導、校務処理を実施できる環境が求められており、ICT機器の整備は必要度が高い。

事務事業名	学級経営の支援				課名	指導課	
指標	Q-U検査の結果や今後の学級経営について複数で検討した学級担任				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	98	目標値	98	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	98	達成率	100.00			予算額	3,724
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	3,530

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

各校での検査の意義理解や、結果分析後の活用や定着しつつある。

事務事業名	学校図書館活用の推進				課名	指導課	
指標	全ての学年において授業者が学校司書と協力して、学校図書館や市民				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	0	目標値	3	単位	校	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	9	達成率	300.00			予算額	7,942
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	7,989

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

我孫子市の子ども読書活動推進計画に寄与するためには、子ども達が一律に読書活動を体験することができる学校図書館の整備は欠かせない。優先順位を下げずにすすめたい。

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	小中学校教師用教科書及び指導書の配付				課名	教育研究所		
指標	配布対象に対する教師用教科書、指導書配付率				政策・経常	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	6,332	1,936
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	5,109	1,936

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

今まで通り進めていく。

事務事業名	教職員研究論文集の発行				課名	教育研究所		
指標	論文内容の充実度				政策・経常	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	90	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	49	1,496
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	49	1,496

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

教職員の資質向上を図るために、今後も継続して本事業を行っていく必要がある。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>学力向上は、指導課における最重要施策として位置づけている。したがって、教員の資質能力向上、学級・児童生徒支援（ALT、学級支援員、研修、要請訪問）は、市の重要な事業である。特に今年度は、提案型公共サービス民営化制度で採択された「小中学校コンピュータ教育の推進事業」を進めていく。これにより、教職員の校務がより効率化されて子どもと向き合う時間が増えるため、今まで以上にきめ細やかな指導が行えるようになり、教育活動の質の向上にも繋がることとなる。ネットワーク環境の充実に伴い、ICT機器を効果的に活用した「わかる授業」の展開に努めることで、学力の向上を図っていく。</p>	<p>確かな学力の育成は、生きる力の醸成における重要な施策である。教職員の校務が効率化されることで、今まで以上に子どもに寄り添った指導が行えるようになることは、教育活動の質の向上をもたらすこととなる。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
<p>学力向上に向けて、教職員の資質向上を目指している。また、学級や児童生徒支援をするために、ALTの配置や研修会の実施、要請訪問等は重要な事業なので、積極的に実施している。提案型公共サービス民営化制度で採択された「小中学校コンピュータ教育の推進事業」を進めていくことで、校務がより効率化され、子どもと向き合う時間が増え、今まで以上にきめ細やかな指導が行え、教育活動の質の向上にも繋がる。全国学力・学習状況調査や標準学力検査の分析と活用方法について周知し、授業改善を目指した。ICT機器を効果的に活用した授業や、図書館を活用した授業を展開することで、学力向上を目指した。</p>	<p>確かな学力の育成は、生きる力の醸成における重要な施策であり、教職員の校務が効率化されることで、今まで以上に子どもに寄り添った指導が行えるようになり、教育活動の質の向上をもたらすこととなる。またICT機器や学校図書館を有効に活用することで、主体的・対話的な深い学びが実現でき、学力向上につながる。</p>
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	小中一貫教育の推進	施策コード	52103	施策主管部課	教育総務部 指導課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	学校教育・幼児教育の充実			関係課	
	(3) 節の目的	子どもの個性や能力を生かし、創造性や自主性、社会性をはぐくむと共に、子どもの心と体の発達に合わせた、きめ細かい教育をすすめます。				
	(4) 施策の目的・展開方向	子どもたちの学力向上や中1ギャップの解消、豊かな人間性・社会性の育成を図るため、9年間の義務教育を通じた系統的・継続的な指導を行います。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	児童・生徒			
どういう状態に		確かな学力を身につけるとともに、豊かな人間性・社会性を育てている				
(6) 施策実施上の課題と対応	①学力向上と豊かな心の育成及び中1ギャップの解消を目指す、9年間を見通した小中一貫教育の推進 ②小中学校の円滑な接続を重視した、中学校区の実態に応じた小中一貫教育の充実 ③小中一貫教育カリキュラムを支えるICT教育の充実を図る					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 中学校区での小中交流行事の延べ実施回数	小中交流を実施することで中1ギャップを解消し、小中学校をなめらかに接続するため					
	② 小中一貫共通カリキュラムの実施率	小中学校で共通したカリキュラムを活用し、分離型の小中学校の教育活動を一貫して行うため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	回	36	36	48	48
		実績値		35	42	67	
		達成率		97.22	116.67	139.58	
	②	目標値	%	50	80	90	100
		実績値		40	58	75	
		達成率		80.00	72.50	83.33	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	14,984	11,397	10,282	10,232
		人件費	11,264	9,944	7,920	8,888
		合計	26,248	21,341	18,202	19,120
	(10) 実績値 (千円)	事業費	14,984	11,397	9,373	
		人件費	11,264	9,944	7,920	
合計		26,248	21,341	17,293		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	小中一貫教育の推進				課名	指導課		
指標	Abi☆小中一貫カリキュラム授検証授業と実施				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	6	目標値	6	単位	回	事業費(千円)		
実績値	6	達成率	100.00			予算額	10,282	正職員人件費(千円)
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	9,373	7,920
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）								
事業の維持、継続をする。								

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
平成31年度から全市展開となる小中一貫教育を支えるICT教育の充実のため、タブレット型端末とICT教育支援員を計画的に配置してきているが、今年度、全中学校区への配置が完了するため、今後は、更なる利活用を図っていく。小中一貫教育を推進することで、子どもたちに「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」を育むとともに、ふるさと我孫子を愛し、誇りに思う子どもの育成を目指していく。	小中一貫教育を通じて義務教育9年間を繋ぎ、社会に貢献できる自立した大人になるための基盤である、たくましく生きる力の育成を図ることは、本市の重要な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
平成31年度から全市展開となる、小中一貫教育を支えるICT教育の充実に向けて、タブレット型端末とICT教育支援員の全中学校区への配置が完了し、授業での利活用を図った。また、我孫子市の目指す子ども像の育成を目指し、各学校において小中一貫カリキュラムを実施した。更に、各中学校区において「目指す15歳の姿」を設定して、グランドデザインを完成させた。	小中一貫教育を通じて義務教育9年間を繋ぎ、社会に貢献できる自立した大人になるための基盤である、たくましく生きる力の育成を図る教育を実践している。平成31年度からの全面実施に向けた取組が、各中学校区において着実に進められている。
改善検討	
施策展開の改善点と展開方向 <span style="float: right;">○要 ●不要</span>	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	安心して快適に学べる教育・学習環境の充実	施策コード	52104	施策主管部課	教育総務部 総務課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	学校教育・幼児教育の充実			関係課	学校教育課
	(3) 節の目的	子どもの個性や能力を生かし、創造性や自主性、社会性をはぐくむと共に、子どもの心と体の発達に合わせた、きめ細かい教育をすすめます。				
	(4) 施策の目的・展開方向	安心して快適に学べる教育・学習環境をつくるため、校舎等の老朽対策やICT機器・備品の更新を実施するなど、施設や設備、教育機器などの整備・充実に努めます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和3年度			
		何（誰）を対象に	児童、生徒			
どういう状態に		教育・学習環境が充実し、安心して快適に学ぶことができる				
(6) 施策実施上の課題と対応	小中学校施設の老朽化対策については、「我孫子市公共施設等総合管理計画」に基づき「個別施設計画」を策定しなければならず、その検討を早い段階で始める必要がある。					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 小中学校施設の大規模改造実施棟数	平成30年度以降に策定予定である個別施設計画に基づき、大規模改造工事を計画的に実施し安全で快適な学習環境を整備する。					
	② 学校に配置したタブレット端末の台数	ICT機器を活用したわかりやすい授業や、学ぶ環境がどのくらい整っているか分かるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	棟	0	0	0	0
		実績値		0	0	0	
		達成率		0	0	0	
	②	目標値	台	161	530	300	300
		実績値		241	281	361	
		達成率		149.69	53.02	120.33	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	776,348	803,665	947,114	782,985
		人件費	59,840	54,120	52,800	55,000
		合計	836,188	857,785	999,914	837,985
	(10) 実績値 (千円)	事業費	776,348	803,665	901,271	
		人件費	59,840	54,120	52,800	
合計		836,188	857,785	954,071		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名 小中学校施設 の維持管理					課 名	総務課	
指 標 改善工事・修繕実施校数					政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	19	目標値	19	単 位	校	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	19	達成率	100.00			予算額	546,213
事務事業の施策への貢献度					●高い ○普通 ○低い	評価	現状
					実績値	544,366	13,200

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

学校施設の維持管理に必要不可欠な事業であり、今後も現状どおり推進していく。

事務事業名 学校給食施設の改修					課 名	総務課	
指 標 学校施設個別施設計画策定方針の検討・決定					政策・経常	■政策 □経常 □なし	
現況値	1	目標値	1	単 位	検討	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	1	達成率	100.00			予算額	0
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	廃止
					実績値	0	1,760

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

平成31年度に策定する学校施設個別施設計画により、今後は計画的な給食施設の整備等を実施する。

事務事業名 学校の環境衛生事業					課 名	学校教育課	
指 標 基準値内校/全19校					政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	53	目標値	100	単 位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	17,540
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	現状
					実績値	15,971	4,400

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

施策の目的に貢献する事業である

事務事業名 小中学校管理運営事業					課 名	学校教育課	
指 標 予算執行率					政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単 位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	326,434
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	現状
					実績値	285,901	22,880

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

児童生徒の学習環境の整備のため、引き続き適正な予算管理を行っていく。

事務事業名 小学校の安全管理員の配置					課 名	学校教育課	
指 標 未事故であった小学校					政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	13	目標値	13	単 位	校	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	13	達成率	100.00			予算額	19,675
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	現状
					実績値	18,805	1,320

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

施策に掲げる「安心して快適に学べる教育・学習環境」に貢献している

事務事業名 小中学校備品管理事業					課 名	学校教育課	
指 標 予算執行率					政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単 位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	37,252
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い	評価	現状
					実績値	36,228	3,080

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

小中学校の備品を計画的に購入することで学校の維持管理を図ることができるため必要である。

事務事業名 学級編制及び学籍管理 (法令に基づく適切な事務) 事業					課 名	学校教育課	
指 標 適切な事務の遂行。					政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	100	目標値	100	単 位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00			予算額	0
事務事業の施策への貢献度					●高い ○普通 ○低い	評価	現状
					実績値	0	6,160

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

法令に従い適正に事務処理を行っていく

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
<p>安全で安心して快適に学べる教育・学習環境を整備するため、老朽化した学校施設の改修や教育環境に合わせた施設改修は必要である。</p> <p>また、ICT機器や備品の更新を行うなど充実した設備を活用し、児童・生徒が快適に学ぶことができるよう整備することは重要な施策と考える。</p>	<p>児童・生徒が安全で、安心して快適に学ぶことができるための学校施設の改修や児童・生徒の各段階に応じた学習環境を整えていくことは重要な事業であり、学びやすい環境をつくるために必要な施策と考える。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
<p>校舎等の老朽化対策、教育機器及び備品等の更新・整備を行うことができた。</p> <p>また、ICT機器や教育機器などを充実させることで、安心して快適に学べる教育・学習環境を整備することができた。</p>	<p>学校施設及び教育備品等の更新や改修を計画的に行うことができた。また、緊急対応の工事等も迅速に対応できた。</p>
改善検討	
○要 ●不要	
施策展開の改善点と展開方向	
→	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	地域全体で学校教育を支えるしくみづくり	施策コード	52201	施策主管部課	教育総務部 指導課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域に根ざした教育の充実			関係課	学校教育課	
	(3) 節の目的	子どもが地域に愛着と誇りを持てるよう、地域と交流し、地域の人に学ぶしくみをつくります。また、我孫子の自然や文化などを活用した我孫子らしい教育をすすめます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	学校教育を地域全体で支えるため、PTAと協働し、市内の全小中学校に設置されている学校支援地域本部を中心に、自然や歴史、文化、人材などの地域資源を学習や部活動に活用していきます。また、学校評議員制度による開かれた学校づくりに取り組み、学校と地域の交流の拡大を図ります。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	学校関係者（児童・生徒）と地域の人々				
どういう状態に		お互いの交流が活発になり、地域全体で学校教育を支えている。					
(6) 施策実施上の課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にいる潜在的な学校支援ボランティアを地域行事や学校行事等を通じて発掘すること。</li> <li>・職場体験受入事業所数の拡大を図るため、我孫子市キャリア教育推進協議会を活用すること。</li> <li>・児童生徒の「豊かな学び」のために、ICTを活用した学習を展開するためICT教育支援員を中学校区に計画的に配置する。</li> </ul>						

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 学校への支援ボランティアに参加した延べ人数	地域ぐるみで子育てに関わっているかが分かるため。					
	② 職場体験学習に協力した事業所などの延べ数	生徒の職場体験学習の内容が充実しているかが分かるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	人	44,000	50,000	47,000	48,000
		実績値		42,899	42,062	42,559	
		達成率		97.50	84.12	90.55	
	②	目標値	件	468	468	469	469
		実績値		398	451	475	
		達成率		85.04	96.37	101.28	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	10,394	15,994	14,045	15,351
		人件費	3,696	3,608	4,136	3,608
		合計	14,090	19,602	18,181	18,959
	(10) 実績値 (千円)	事業費	10,394	15,994	12,888	
		人件費	3,696	3,608	4,136	
合計		14,090	19,602	17,024		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	学校評議員制度の充実				課名	学校教育課		
指標	学校評議員による学校評価及び改善への学校の取組み状況。				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	82	目標値	90	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	82	達成率	91.11			予算額	504	880
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	186	880

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

子どもたちが健やかに成長していくためには、地域とともに学校づくりをしていくことが必要なため、学校評議員は重要な役割を担っている。

事務事業名	キャリア教育の推進				課名	指導課		
指標	「Abi-キャリア」を自校の教育課程（年間指導計画）に明示した学校				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	6	目標値	10	単位	校	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	7	達成率	70.00			予算額	1,121	2,552
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,089	2,552

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

時代の変化に合った指標を立て事業をすすめる。

事務事業名	学校支援事業の充実				課名	指導課		
指標	学校への支援ボランティアに参加したのべ人数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	42,899	目標値	47,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	42,566	達成率	90.57			予算額	12,420	704
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	11,613	704

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

地域学校協働活動推進という国・県の方角転換はあるが、今後も事業の充実を図って行きたい。但し、ネットワーク化を図るには指導課で抱える事業としては大きすぎる。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
子どもたちに充実した価値ある教育活動を実施するには、地域の協力は不可欠である。思考力、判断力、表現力のみならず、現在求められる主体性、多様性、協調性を養うためにも、本施策の推進は重要となる。学校支援地域支援本部事業としての地域ボランティア、学生ボランティアによる学校支援を充実させていく。	子どもたちが「ふるさと我孫子」を誇りに思えるよう、地域、学校、行政が連携して総がかりで「すべては子どもたちのために」の合言葉の下、活動していくことが重要である。その中核となるのが、学校支援地域本部事業である。コーディネーターと学校担当者が中心となり、ボランティアによる学校支援を充実させていくための大切な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
子どもたちに充実した価値ある教育活動を実施するには、地域の協力は不可欠である。各中学校区において、学校支援コーディネーターを中心に、地域ボランティアの拡充に努めた。また、市内にある高等学校や大学と連携して、学生ボランティアによる学習支援の充実を図った。	子どもたちが「ふるさと我孫子」を誇りに思えるよう、地域・学校・行政が連携して、学校支援を行っている。学校支援地域本部事業を中核とし、学校支援コーディネーターと学校担当者が連携して、地域ボランティアや学生ボランティアによる学校支援の充実に取り組んでいる。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	地域に密着した学習の場の提供	施策コード	52202	施策主管部課	教育総務部 指導課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域に根ざした教育の充実			関係課	教育研究所	
	(3) 節の目的	子どもが地域に愛着と誇りを持てるよう、地域と交流し、地域の人に学ぶしくみをつくります。また、我孫子の自然や文化などを活用した我孫子らしい教育をすすめます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	郷土について学ぶ機会を充実するため、地域学習や環境学習等を実施するとともに、地域に関する資料を収集し学習に活用するふるさとカリキュラムを推進します。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	児童・生徒				
どういう状態に		地域に対する愛着を深めるとともに、郷土に関する知識を身につけている。					
(6) 施策実施上の課題と対応	特になし						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 地域について学ぶ授業の実施率	子どもたちが地域と郷土に愛着と誇りを持ち、心豊かに育つための機会を提供したかが分かるため。					
	② 大学生の学習支援ボランティアの延べ参加人数	大学生の学習支援ボランティアを活用したか分かるため					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	%	80	85	90	100
		実績値		87	97.7	100	
		達成率		108.75	114.94	111.11	
	②	目標値	人	400	420	700	750
		実績値		256	730	438	
		達成率		64.00	173.81	62.57	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	6,049	3,708	2,694	1,511	
		人件費	3,344	4,224	4,576	12,232	
		合 計	9,393	7,932	7,270	13,743	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	6,049	3,708	1,503		
		人件費	3,344	4,224	4,576		
合 計		9,393	7,932	6,079			

### 施策を構成する事務事業

事務事業名					子ども議会		課名	指導課	
指標	子ども議員の意見の数				政策・経常		<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	38	目標値	38	単位	数	事業費(千円)		正職員人件費(千円)	
実績値	38	達成率	100.00			予算額	50	1,496	
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価	現状	実績値
									7
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
まちづくり方針等を参考に質問を考えることによって市行政に対して興味を持ち、市議会についても学ぶことができる貴重な体験学習である。									
事務事業名					ふるさとカリキュラムの実施		課名	指導課	
指標	自校の教育課程に「Abi-ふるさと」を位置づけた学校数				政策・経常		<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	19	目標値	19	単位	校	事業費(千円)		正職員人件費(千円)	
実績値	19	達成率	100.00			予算額	2,616	528	
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価	現状	実績値
									1,476
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
「ふるさと我孫子」の学習資料を活用していくことが我孫子市独自の小中一貫のカリキュラムを充実させていくことにもつながるので、今後も継続して事業を進めていきたい。									
事務事業名					副読本(社会科副読本「わたしたちの我孫子」)の改訂		課名	教育研究所	
指標	内容を検討し指導計画及び評価問題を改訂した割合				政策・経常		<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	80	目標値	100	単位	%	事業費(千円)		正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	14	1,496	
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価	現状	実績値
									10
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
4年に1度の改訂に最新の情報を掲載するためには、今後も継続して本事業を行っていく必要がある。									
事務事業名					副読本(学習図鑑「ふるさと手賀沼」)の改訂		課名	教育研究所	
指標	当該年度の第8版編集作業計画のうち実施した割合				政策・経常		<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし		
現況値	80	目標値	100	単位	%	事業費(千円)		正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	14	1,056	
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価	現状	実績値
									10
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
今まで通り進めていく。									

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
「ふるさと我孫子」についての愛着と誇りを持つために、地域の自然の豊かさや郷土の誇りである歴史上の人物、我孫子市の発展に貢献した人物について学んでいく。それにより、郷土愛が生まれ、自分の未来について希望を持ち、地域の人々との交流を通して学びを深めていくことが、施策の目的を達成するためには重要である。	子どもたちが我孫子の自然や文化に親しみ、我孫子についての知識を身に付け、「ふるさと我孫子」に対する愛情を育てていくことは大切な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
子ども達が「ふるさと我孫子」について、愛着と誇りを持つために、地域の自然の豊かさや、郷土の誇りである歴史上の人物、我孫子市の発展に貢献した人物について学んでいる。地域学習において地域の人々と交流したり、キャリア教育で地域の事業所で職場体験をしたり、話を聞いたりして学びを深めている。	さまざまな教育活動を通して、「ふるさと我孫子」に対する愛着や誇りを育てている。子ども達が我孫子の自然や文化に親しむとともに、我孫子についての知識を身につけている。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	教育相談・支援体制の充実	施策コード	52301	施策主管部課	教育総務部 教育研究所	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	子どもの成長・自立への支援			関係課	学校教育課	
	(3) 節の目的	学校、家庭、地域が連携し、地域の中で子どもが心豊かで健全に育つための環境をつくれます。					
	(4) 施策の目的・展開方向	子どもの心と体の発達に応じた教育を推進するため、療育・教育システムの構築や特別支援教育の充実、学校支援体制の強化に努めるなど、教育相談・支援体制の充実を図ります。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	子ども				
どういう状態に		心と体の発達に応じた教育を受けることができる。					
(6) 施策実施上の課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様化する子どもたちの実態や教育ニーズに対して、とくに学習面、生活面できめ細かい配慮や対応をしていく必要がある。</li> <li>・特別支援教育をさらに充実させるために、保護者の理解と協力を得て個別の教育支援計画を作成し、計画に基づいてきめ細かい支援を行う必要がある。</li> </ul>						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 個別の指導計画の作成率	個に応じた適切な指導が行われるには、個別の指導計画作成率を向上させることが必要のため。					
	② 不登校の出現率（小中学校の合計）	児童の悩みの解決を支援して学校生活を過ごせるよう不登校の児童の割合を下げる必要があるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	%	98	98	98	100
		実績値		97	98	100	
		達成率		98.98	100.00	102.04	
	②	目標値	%	1.5	1.4	1.4	1.3
		実績値		1.6	1.8	1.7	
		達成率		93.75	77.78	82.35	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	201,780	213,893	241,232	230,089	
		人件費	47,520	50,160	50,600	49,280	
		合 計	249,300	264,053	291,832	279,369	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	201,780	213,893	235,175		
		人件費	47,520	50,160	50,600		
合 計		249,300	264,053	285,775			

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	教育扶助（要保護・準要保護児童生徒就学援助）事業				課名	学校教育課		
指標	学校長の請求に基づき支給。				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	117,037	2,640
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	拡充	実績値	116,630	2,640

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

適切な事務処理を行い年々増加する要保護者に対し支援をしていく

事務事業名	発達障害のある児童・生徒の就学指導				課名	教育研究所		
指標	相談人数・審議人数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	341	3,696
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	332	3,696

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

特別な支援を要する児童生徒が増加傾向にあり、一人ひとりにあった就学指導、支援を行うためには継続して行う必要がある。

事務事業名	スーパーバイザー派遣事業				課名	教育研究所		
指標	指導・助言が役に立った率・満足度（派遣校にアンケートを実施）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	90	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	92	達成率	92.00			予算額	300	1,056
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	390	1,056

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

派遣の回数は昨年度よりも減っているが、外部の専門的な意見を求める学校はある。研究所アドバイザーおよび県アドバイザー派遣とともに各学校が活用できるよう、少し回数を減らして今後も実施していく。

事務事業名	学級支援員派遣事業				課名	教育研究所		
指標	配置基準における配置率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	90,668	3,256
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	86,577	3,256

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

学校からの派遣希望は絶えない。少しでも多くの支援員を希望している。外国からの転入者は、ほぼ日本の生活が初めてで日本語が全くわからない状態である。学校のニーズに応えられるよう、今後も派遣が必要である。

事務事業名	教育研究所巡回事業				課名	教育研究所		
指標	「個別の教育支援計画・個別の指導計画」作成率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	95	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			予算額	1,274	4,136
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,192	4,136

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

各学校の状況を確認するために、年2回の実施は必要である。

事務事業名	特別支援教育に関する研修会				課名	教育研究所		
指標	受講者の理解度及び満足度（受講者へのアンケートによる）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	90	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	87	達成率	87.00			予算額	380	4,576
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	193	4,576

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

特別支援教育推進のために、教職員の研修は不可欠である。

事務事業名	教育研究所アドバイザー事業				課名	教育研究所		
指標	アドバイザーの支援が役に立った率・満足度（全校にアンケートを実施）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	80	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	85	達成率	85.00			予算額	3,891	8,976
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	3,652	8,976

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

アドバイザーの派遣回数はこの数年増加の一途をたどっている。支援が必要な児童生徒の背景は発達障害や精神疾患、家庭の状況など様々な要因が複合的に絡み合い、困難な事例が増えていると思われる。今後も必要に応じて他機関との連携を柔軟に行いながら、

事務事業名	就学相談事業				課名	教育研究所		
指標	就学相談で助言した就学先と保護者が選択した就学先の一致率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	83.3	目標値	80	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	83.3	達成率	104.13			予算額	2,588	4,576
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	2,426	4,576

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

児童がよりよい学校生活を始められるように、保護者や関係機関と連携しながら今後も引き続き事業を行っていく。

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	長欠対策事業				課名	教育研究所		
指標	受理した相談の解消率				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	60	目標値	70	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	65	達成率	92.86			予算額	11,524	3,696
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	拡充	実績値	11,228	3,696

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

基本は今まで通り進めていくが、心の教室相談員の勤務時間や勤務曜日の拡充を検討していきたい。

事務事業名	教育相談・発達相談事業				課名	教育研究所		
指標	継続ケースの保護者にアンケートを実施し、相談の満足度をはかる。				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	95	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	97.3	達成率	97.30			予算額	5,025	12,936
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	実績値	4,716	12,936

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

子育て中の家庭において、学齢期の子育てのしづらさは大きな悩みとなる。子育てのしやすい市として、専門的な助言・支援を安心して受けられる環境を用意することは今後も必須事業に位置づけられる。

事務事業名	適応指導教室「ヤング手賀沼」の運営				課名	教育研究所		
指標	ヤング手賀沼に通級している児童生徒の出席率				政策・経常	■政策 ■経常 □なし		
現況値	53	目標値	60	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	60	達成率	100.00			予算額	8,204	1,056
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	見直し	実績値	7,839	1,056

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

今まで通り進めていく。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
<p>発達障害等、様々な課題を抱えた児童生徒及び不登校児童生徒が急増している現状にあって一人一人のニーズに応じた教育を実践していくためには、教育研究所が実施している教育相談の充実とともに、各学校において適切な対応・指導が為されるようアドバイザー事業を充実させて教職員のスキルを向上させる必要がある。また、特別支援教育の視点を取り入れた学校・学級経営を推進することで、すべての児童生徒の学習意欲が高まるとともに不登校児童生徒の減少にもつながっていくと考えられる。この実現のために、教育研究所の体制をさらに充実・強化させ、学校への支援を今以上に手厚くしていくことが不可欠である。</p>	<p>今、市内では特別支援学級の数が増加していることに加え、通常学級に在籍する発達障害等の課題を抱える児童生徒数も増加、不登校児童生徒数も増加傾向にある。そのような児童生徒一人一人に寄り添い、個々のニーズに応じた特別支援教育や長欠対策を展開していくためには、教育研究所の実施している事業を軌道に乗せ、学校との連携を密にすることはもちろん、市長部局の子ども相談課、児童相談所等との連携も図っていく必要があると考えられる。本人の要因もさることながら、様々な環境的要因によって子ども達の教育を受ける権利が奪われることのないように、教育研究所を核とした児童生徒への支援体制を強化していきたい。</p>
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
<p>発達に支援が必要な児童生徒を含め、困難を抱える児童生徒数は増加している。特別支援教育センターの役割をもつ教育研究所が、学校への支援を充実・強化することで、児童生徒の心と体の発達に応じた教育を推進し、すべての児童生徒の困り感を軽減できる。また、校内委員会の機能をさらに充実させ、学校と福祉の相互理解を促し、連携の中核的役割も果たす必要がある。</p>	<p>不登校児童生徒の対応については、各学校での適応教室等での対応や、教育研究所の支援により改善傾向にある。今後とも、市教委と学校が連携し、不登校児童生徒をより良い方向に導いていきたい。</p> <p>特別支援学級の増加による担任不足は否めないところである。現在、認定講習等の受講者を増やすようにしているが、今後も呼び掛けていきたい。</p>
改善検討	
○要 ●不要	
施策展開の改善点と展開方向	
→	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	いじめ・非行防止対策の推進		施策コード	52302	施策主管部課	教育総務部 指導課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	子どもの成長・自立への支援			関係課	子ども相談課 教育研究所 社会福祉課	
	(3) 節の目的	学校、家庭、地域が連携し、地域の中で子どもが心豊かで健全に育つための環境をつくります。					
	(4) 施策の目的・展開方向	子どもたちが安心して生活し、健やかに成長することができる環境をつくるため、教育委員会や学校、保護者、市民などと連携しながら、いじめの未然防止や早期発見、早期対応に向けた取り組みを進めます。また、青少年の非行を防止するため、PTAや少年指導員、防犯協議会などと連携して街頭パトロールを実施するとともに、非行防止に関する情報を積極的に提供していきます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	青少年				
		どういう状態に	いじめや非行の防止に向けた取り組みが展開され、子どもたちが健全に成長している。				
(6) 施策実施上の課題と対応	施策の目的達成のため、現組織や街頭指導等の人員、情報提供等は整備されている。また、子ども110番の家や各地域の子ども見守り隊などが拡充されてきている。今後、更に市民や関係機関との連携強化と情報交換を密に行い、子どもが安心して生活できる環境を整備していきたい。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 学校生活を意欲的に送っている児童・生徒の割合	いじめや非行のない環境と学校生活満足度は関連が認められるため					
	② 子ども110番の家の設置数	少年が事件・事故に巻き込まれることを防ぐため、子ども110番の家を増やしていく					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	%	60	60	61	61
		実績値		62.3	61.8	62.2	
		達成率		103.83	103.00	101.97	
	②	目標値	か所	770	785	800	810
		実績値		679	660	657	
		達成率		88.18	84.08	82.13	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	8,252	8,912	9,143	9,731	
		人件費	13,904	14,432	12,232	13,992	
		合 計	22,156	23,344	21,375	23,723	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	8,252	8,912	8,675		
		人件費	13,904	14,432	12,232		
		合 計	22,156	23,344	20,907		



### 施策を構成する事務事業

事務事業名					社会を明るくする運動		課名		社会福祉課	
指 標					講演会等の参加者の満足割合（当運動に対する満足者数／参加者）※		政策・経常		□政策 ■経常 □なし	
現況値		80		目標値		85		事業費(千円)		正職員人件費(千円)
実績値		80		達成率		94.12		102		3,256
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価		現状	
							実績値		98 3,256	
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）										
当運動を展開することにより、市民相互の助け合い精神を高め、地域力を向上することにより、犯罪予防の向上や非行防止に寄与していく。										
事務事業名					少年センター業務		課名		指導課	
指 標					触法少年への積極的な声かけ活動の展開で安全な暮らしを確保する。		政策・経常		□政策 ■経常 □なし	
現況値		750		目標値		800		事業費(千円)		正職員人件費(千円)
実績値		815		達成率		101.88		4,635		2,816
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価		現状	
							実績値		4,299 2,816	
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）										
目標は達成されているが今後も維持できるよう事業を充実させていきたい。										
事務事業名					いじめ防止対策事業		課名		指導課	
指 標					我孫子市いじめ防止等に関する施策の実施		政策・経常		□政策 ■経常 □なし	
現況値		0		目標値		8		事業費(千円)		正職員人件費(千円)
実績値		8		達成率		100.00		2,892		2,904
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価		現状	
							実績値		2,797 2,904	
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）										
我孫子市いじめ防止対策推進条例に基づく、いじめ防止対策委員会の開催により、いじめ防止に向けた効果的な取組ができた。										
事務事業名					小中学生のためのいじめ・悩み相談ホットライン		課名		教育研究所	
指 標					児童生徒の相談件数		政策・経常		□政策 ■経常 □なし	
現況値		40		目標値		50		事業費(千円)		正職員人件費(千円)
実績値		25		達成率		50.00		1,496		176
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価		現状	
							実績値		1,470 176	
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）										
事業の周知の方法をより良い方法検討する										
事務事業名					いじめ問題対策連絡協議会等の運営		課名		子ども相談課	
指 標					市いじめ問題対策連絡協議会の開催回数を年1回にする。		政策・経常		□政策 ■経常 □なし	
現況値		1		目標値		1		事業費(千円)		正職員人件費(千円)
実績値		1		達成率		100.00		18		3,080
事務事業の施策への貢献度					○高い ●普通 ○低い		評価		現状	
							実績値		11 3,080	
事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）										
児童の心身のすこやかな発達を支援し、安心して学べる教育や学習環境の整備と充実が努めることが必要であり、今後も充実を図るべき事業である。										



## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
少年指導員を中心に学校や関係機関と連携し、パトロールを実施したり、不審者に関する情報をメールで配信したりすることは、子どもの健全育成はもとより、市民の安全や住みやすい環境づくりにも繋がると考える。いじめ防止対策においては、昨年度に引き続き、「児童生徒が主体的に取り組む活動」を推進していくとともに、インターネットを介してのいじめ等についても、防止策を講じていく。	青少年の健全育成のためには、学校や少年指導員等、関係機関と連携しながら活動を推進していくことが重要である。また、連携をより強固なものにしていくとともに、市民が安心して生活できる地域環境を整えていく必要がある。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
少年指導員を中心に学校や関係機関と連携し、パトロールを実施したり、不審者情報を発信したりすることで、子ども達の健全育成と、安全・安心な環境づくりに繋がっている。いじめ防止対策については、インターネットを介してのいじめの未然防止のために、情報モラル教育を計画的に実施するよう周知している。また少年センターだよりの中で、携帯電話やスマートフォンの使い方について、保護者にも啓発し、トラブルに巻き込まれないようにした。	青少年の健全育成のため、少年指導員や学校、関係機関と連携しながら活動を推進している。子ども見守り隊の隊員登録数も年々増加し、子どもの見守りをする大人の目が増えている。地域の子どもの見守り意識が高くなり、子どもはもとより市民が安心して生活できる地域環境が整ってきている。地域の見守り意識が高くなることで、防犯だけでなく、いじめに対しても抑止効果がでてくる。
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	文化芸術活動への支援と環境整備	施策コード	53101	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	文化芸術の振興			関係課	生涯学習課 企画課	
	(3) 節の目的	市民の自主的な文化芸術活動を推進するとともに、我孫子で新たな文化や芸術活動が生まれ、発展していくための場や機会を提供し、活動を支援します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	市民の自主的な文化芸術活動を促進するため、共催・後援事業の拡充を図ります。また、活動や発表の場を提供するため、既存施設の効率的利用を一層進めるとともに、さまざまな整備手法を検討しながら、文化を中心としたさまざまな交流やにぎわいを生み出す文化交流拠点施設の整備に取り組みます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	市民や文化団体				
どういう状態に		自主的な文化芸術活動が活発に行われている。					
(6) 施策実施上の課題と対応	・文化芸術に対する具体的な施策となるため、中・長期の見通しをたてる必要がある。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 文化芸術活動の発表機会の数	文化芸術の振興には、担い手への支援が必要であり、文化芸術の担い手の人々は展示会や発表会の場を求めている。その希望に応えることが、支援に繋がるものである。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	件	97	100	100	100
		実績値		110	106	106	
		達成率		113.40	106.00	106.00	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	1,147	1,686	5,411	2,822	
		人件費	11,440	12,320	11,616	11,440	
		合 計	12,587	14,006	17,027	14,262	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	1,147	1,686	4,564		
		人件費	11,440	12,320	11,616		
合 計		12,587	14,006	16,180			

### 施策を構成する事務事業

事務事業名 新たな文化交流拠点施設整備の検討						課名 企画課	
指標 取りまとめの進捗率						政策・経常 <input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし	
現況値	30	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	
実績値	80	達成率	80.00			700	3,080
事務事業の施策への貢献度 <input type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い						評価	現状
実績値						700	3,080
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
令和元年5月の市政ふれあい懇談会で市民の意見等を3パターンに整理した「建設構想(案)」を公表する。その後は、案をもとに、まずは機能・規模をひとつの方向性に集約できるよう、さらに市民の意見等を聴いていく。							
事務事業名 文化事業市民スタッフの活用						課名 文化・スポーツ課	
指標 事業へのスタッフの協力者数						政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし	
現況値	98	目標値	100	単位	人	事業費(千円)	
実績値	98	達成率	98.00			730	968
事務事業の施策への貢献度 <input type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い						評価	現状
実績値						712	968
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
市民スタッフを活用することで、イベントを円滑に進めることができる。							
事務事業名 文化芸術団体活動支援						課名 文化・スポーツ課	
指標 参加者(鑑賞者)数(共催している事業の参加者数)						政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし	
現況値	0	目標値	22,000	単位	人	事業費(千円)	
実績値	50,466	達成率	229.39			2,628	2,024
事務事業の施策への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い						評価	見直し
実績値						1,808	2,024
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
文化団体の活動を支援することは、市民の自主的な活動の創出につながる。また、日本の伝統文化を後世に継承するために有効である。							
事務事業名 文化芸術振興基本方針の推進						課名 文化・スポーツ課	
指標 推進した進捗率						政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし	
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	
実績値	100	達成率	100.00			0	1,496
事務事業の施策への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い						評価	現状
実績値						0	1,496
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
文化芸術基本方針に基づき、文化団体と協力し文化芸術に触れる機会を提供する。							
事務事業名 めるへん文庫						課名 文化・スポーツ課	
指標 応募作品数						政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし	
現況値	277	目標値	150	単位	編	事業費(千円)	
実績値	277	達成率	184.67			1,353	2,288
事務事業の施策への貢献度 <input type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い						評価	現状
実績値						1,344	2,288
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
子どもたちの感性を育むなどの効果がある。							
事務事業名 新たな文化交流拠点施設整備の検討						課名 生涯学習課	
指標 取りまとめの進捗率						政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし	
現況値	30	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	
実績値	0	達成率	0.00			0	1,760
事務事業の施策への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い						評価	現状
実績値						0	1,760
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)							
市民の文化芸術活動や発表の場の充実を図るため、市民ニーズにあった文化施設の建設は必要であるため、建設の可否も含め検討していく。							

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
市民の自主的な文化芸術活動を推進するためには、必要な施策である。	文化芸術団体を育成するには、効果的な事業である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
共催事業・後援事業の推進による団体への支援、めるへん文庫事業や市民スタッフ事業の推進により、市民の自主的な文化芸術活動を支援することにつながった。	
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	新たな文化芸術活動の創出	施策コード	53102	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	文化芸術の振興			関係課		
	(3) 節の目的	市民の自主的な文化芸術活動を推進するとともに、我孫子で新たな文化や芸術活動が生まれ、発展していくための場や機会を提供し、活動を支援します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	幅広い年代の市民が新たに文化芸術に親しめるよう、イベントや活動団体の情報を広く発信するとともに、ふれる機会や参加する機会の充実を図ります。また、さまざまな分野で我孫子の自然や風土をいかした新たな文化芸術活動が生まれるよう、個人や団体への支援に努めます。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	新たに文化芸術に親しむ市民				
どういう状態に		新たな文化芸術活動に親しむ市民が増えるとともに、新たな文化芸術活動が創設されている。					
(6) 施策実施上の課題と対応	どの施策もより多くの方に参加（事業・鑑賞）してもらうことが課題である。参加（事業・鑑賞）者が少ない施策については早めに見直していく。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 文化芸術団体の数	文化芸術の発展には、様々な分野で新たな文化が生まれる事が望まれる。団体活動が活発となるには、団体数の増加が望まれる。					
	② 文化芸術団体に所属する人の数	新たに文化芸術に親しむ方々が増えるよう、触れる機会や参加する機会の充実が必要であり、団体に所属することが、参加する機会の確保に繋がるため。					
	③ 子どもや若者のためのイベントの入場者数	より多くの子どもたちに文化芸術の素晴らしさに触れるなど、子どもたちへの支援が必要であるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	団体	36	36	37	37
		実績値		31	31	31	
		達成率		86.11	86.11	83.78	
	②	目標値	人	4,100	4,100	4,150	4,150
		実績値		4,174	3,900	3,722	
達成率		101.80		95.12	89.69		
③	目標値	人	500	550	600	650	
	実績値		828	1,108	1,476		
	達成率		165.60	201.45	246.00		
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	6,436	12,464	7,258	7,109	
		人件費	6,248	7,920	7,656	7,392	
		合 計	12,684	20,384	14,914	14,501	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	6,436	12,464	6,810		
		人件費	6,248	7,920	7,656		
合 計		12,684	20,384	14,466			

### 施策を構成する事務事業

事務事業名 市民コンサート					課 名 文化・スポーツ課				
指 標 来場者数					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	984	目標値	900	単 位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	984	達成率	109.33			予算額	324	1,056	
事務事業の施策への貢献度 <input type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い					評価	現状	実績値	321	1,056
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
市民の自主的な文化活動の促進に寄与している。									
事務事業名 文化祭					課 名 文化・スポーツ課				
指 標 参加者数					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	4,145	目標値	4,500	単 位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	4,145	達成率	92.11			予算額	4,616	2,640	
事務事業の施策への貢献度 <input type="radio"/> 高い <input checked="" type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い					評価	現状	実績値	4,508	2,640
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
市民文化祭を開催することで、市民の文化振興の寄与している。									
事務事業名 子どものための舞台鑑賞事業					課 名 文化・スポーツ課				
指 標 入場者数					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	367	目標値	400	単 位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	367	達成率	91.75			予算額	1,139	1,320	
事務事業の施策への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い					評価	現状	実績値	1,024	1,320
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
子どもたちに良質な舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、心豊かな成長を促すことを目的とする。また、身近な場所で家族や友達とともに舞台鑑賞のマナーを養う。									
事務事業名 寄贈絵画の保存と活用					課 名 文化・スポーツ課				
指 標 入場者数					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	784	目標値	1,000	単 位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	784	達成率	78.40			予算額	753	1,320	
事務事業の施策への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い					評価	現状	実績値	566	1,320
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
寄贈された絵画に活用に加え、「書」などの作品も取り入れるなどして事業に広がりを持たせる。									
事務事業名 市民参加型コンサート					課 名 文化・スポーツ課				
指 標 主催事業実施回数					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	1	目標値	1	単 位	回	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	1	達成率	100.00			予算額	426	1,320	
事務事業の施策への貢献度 <input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い					評価	現状	実績値	391	1,320
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									
様々な音楽のジャンルのコンサートや朗読を取り入れた音楽会などを企画し、新しい視点で事業を展開させる。									
事務事業名 第60回我孫子市民文化祭記念事業					課 名 文化・スポーツ課				
指 標 展示会の来場者数					政策・経常 <input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	0	目標値	5,000	単 位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	0	達成率	0.00			予算額	0	0	
事務事業の施策への貢献度 <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 普通 <input type="radio"/> 低い					評価	現状	実績値	0	0
事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)									



## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
我孫子の自然や風土を活かすことや、新たに文化芸術に触れる機会を充実するためには、必要な事業である。	行政と市民が事業をともに実施することは、施策を実施するうえで大きな効果が期待できる。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
市民に新たに文化芸術に触れる機会を提供することを目的とした本施策は、我孫子市の文化芸術の振興に大きく寄与するものである。	
改善検討	●要 ○不要
施策展開の改善点と展開方向	
我孫子市民文化祭と子どものための舞台鑑賞事業は、実行委員会の規約を改正し、市民と市の業務分担・責任を明らかにし、継続して実施していける体制づくりを支援していく。	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
➡	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	地域文化・郷土芸能の保存と継承	施策コード	53201	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	地域文化の保存と継承			関係課	
	(3) 節の目的	我孫子に伝わる生活文化を大切にし、次の世代に伝えます。また、季節の行事、祭りや郷土芸能を継承し育成します。				
	(4) 施策の目的・展開方向	我孫子に伝わる生活文化や貴重な郷土芸能を保存し、継承していくため、聞き取りや現地踏査などの調査・研究を行うとともに、活動のPRなど情報発信の充実、後継者育成のための支援に取り組めます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	市民、郷土芸能団体			
どういう状態に		郷土芸能団体の活動内容が市民に広く認識されているとともに、後継者の育成が進んでいる。				
(6) 施策実施上の課題と対応	発表会における観覧者の動員					

施策指標	(7) 指標		指標の設定理由				
	① 郷土芸能祭に出演している郷土芸能団体（クラブ）		生活文化や郷土芸能は将来に渡り継承していく必要があり、その担い手である団体を把握しつつ、団体を支援する必要があるため。				
	② 市が主催した生活文化・郷土芸能にふれるイベント		生活文化や郷土芸能は将来に渡り継承していく必要があり、行政として、PR・情報を発信する場として、イベントを開催する必要があるため。				
	③ 生活文化・郷土芸能にふれるイベントの入場者数		生活文化や郷土芸能を保存と継承するには、多くの方々に触れていただくことも大事であり、入場数を指標とすることで、PRや情報の発信度を図るため。				
	(8) 指標の目標値と実績値		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①	目標値	団体	7	7	7	7
		実績値		7	7	7	
		達成率		100.00	100.00	100.00	
	②	目標値	件	3	3	3	3
		実績値		1	1	1	
達成率		33.33		33.33	33.33		
③	目標値	人	400	420	440	460	
	実績値		340	364	347		
	達成率		85.00	86.67	78.86		

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	962	962	1,086	1,062
		人件費	1,672	1,320	1,848	1,848
		合 計	2,634	2,282	2,934	2,910
	(10) 実績値 (千円)	事業費	962	962	1,022	
		人件費	1,672	1,320	1,848	
合 計		2,634	2,282	2,870		

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	郷土芸能活動の保護育成				課名	文化・スポーツ課		
指標	郷土芸能祭参加者数				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	170	目標値	100	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	170	達成率	170.00			予算額	1,086	1,848
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	1,022	1,848

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

これまで継承されてきた郷土芸能を、絶やすことなくまた次の世代に継承する責務がある。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
我孫子に伝わる生活文化や貴重な郷土芸能を保存、継承しさらに後継者を育成するために、必要な事業である。	郷土芸能祭に小・中学生が出演することは、施策の目的達成に効果が期待できる。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
郷土芸能祭の開催は、地域に伝わる伝統的な芸能の保存と継承に大きく寄与する事業である。	
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	
→	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	歴史的・文化的遺産の整備・活用	施策コード	53301	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	歴史的・文化的遺産の保存・活用			関係課	道路課
	(3) 節の目的	文化財を保存し、市民に広く親しまれるように活用します。				
	(4) 施策の目的・展開方向	我孫子市の歴史や文化、風土をより身近に感じ、ふれあってもらうため、指定文化財制度や登録文化財制度による文化財の保存をより強化します。また、手賀沼文化拠点整備計画に基づき、史跡などの文化財を計画的に整備してネットワーク化を進め、その活用と魅力の向上に努めます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	史跡などの文化財			
どういう状態に		文化財の保存・整備・活用が進んでいる。				
(6) 施策実施上の課題と対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示会は見学者を増加する展示内容の検討が必要。</li> <li>・手賀沼文化拠点整備計画に基づく史跡整備、サイン整備は内容・設置場所等の検討が必要。</li> <li>・「旧井上家住宅の保存と活用」の活用計画をもとに、各建物の保存整備工事の実施設計を策定し、整備 工事が必要。</li> <li>・白樺文学館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘を効果的運営する「我孫子の大正・昭和文化遗产」による見学者数の増加。</li> <li>・市史調査研究は資料所有者の理解と協力が必要。</li> </ul>					

施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 市の指定文化財の数	市の指定文化財の数は、保存状況を法的に確約されているものを最も端的に表すものであるため。					
	② 文化財施設等の年間見学者数	歴史的・文化的遺産の活用事業の効果を知るためには、施設等への見学者の数は直接的に効果を図ることができるため。（杉村楚人冠記念館、旧村川別荘、白樺文学館の合計）					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	件	16	17	18	19
		実績値		16	16	17	
		達成率		100.00	94.12	94.44	
	②	目標値	人	16,500	17,000	17,500	18,000
		実績値		16,957	17,150	16,035	
		達成率		102.77	100.88	91.63	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	71,820	37,473	87,257	120,964
		人件費	16,456	14,608	44,088	42,768
		合 計	88,276	52,081	131,345	163,732
	(10) 実績値 (千円)	事業費	71,820	37,473	82,728	
		人件費	16,456	14,608	44,088	
合 計		88,276	52,081	126,816		

**施策を構成する事務事業**

事務事業名	散策路の整備(手賀沼文化拠点)				課名	道路課	
指標	後期計画調整の進捗率				政策・経常	□政策 □経常 ■なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	0	達成率	0.00				
事務事業の施策への貢献度	○高い ●普通 ○低い			評価	現状	予算額	0
						実績値	176

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

引き続き推進していく

事務事業名	文化財の指定調査と保存支援				課名	文化・スポーツ課	
指標	指定件数(累計)平成30年度				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	15	目標値	16	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	16	達成率	100.00				
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	予算額	3,164
						実績値	1,760

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

文化財の保護には、指定文化財化が極めて有効なため。

事務事業名	杉村楚人冠邸の保存と活用(手賀沼文化拠点)				課名	文化・スポーツ課	
指標	年間入場者数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	3,290	目標値	4,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	3,166	達成率	79.15				
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	予算額	10,401
						実績値	20,416

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

歴史的建造物も活用そのものであり施策への貢献は高い。学校教育や白樺文学館、旧村川別荘、鳥の博物館との連携を更に進めて魅力向上に努めていく。

事務事業名	白樺文学館の運営				課名	文化・スポーツ課	
指標	年間入場者数				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	5,115	目標値	4,000	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	4,754	達成率	118.85				
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	予算額	14,686
						実績値	11,528

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

今後は展示内容を学術的に掘り下げ、より分かりやすくなるように市内外への周知や来訪者数の向上に努めていく。同時に、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘など近くの文化財施設との連携を増やし、我孫子の魅力を多くの人に発信していきたい。

事務事業名	手賀沼文化拠点整備計画の推進				課名	文化・スポーツ課	
指標	手賀沼文化拠点実行計画のソフト事業の効果把握				政策・経常	□政策 □経常 ■なし	
現況値	0	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00				
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	その他	予算額	0
						実績値	1,320

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

関係課長会議を開催し、手賀沼文化拠点整備計画の推進ができた。

事務事業名	文化財施設の管理・活用(手賀沼文化拠点含む)				課名	文化・スポーツ課	
指標	年間来場者数(旧村川別荘)				政策・経常	□政策 ■経常 □なし	
現況値	4,773	目標値	6,300	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	4,615	達成率	73.25				
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	予算額	5,139
						実績値	2,200

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

所管の施設は歴史的建造物であるか埋蔵文化財を展示しているものであり、歴史・文化遺産活用にほかならず、今後とも積極的に展開していくべきである。

事務事業名	旧井上家住宅の保存と活用				課名	文化・スポーツ課	
指標	旧井上家住宅整備実施				政策・経常	■政策 ■経常 □なし	
現況値	75	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)
実績値	100	達成率	100.00				
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	予算額	53,867
						実績値	6,688

事務事業のあり方(事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など)

指定文化財の保存整備であり事業優先度は高い。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

事前評価	
施策主管課長	施策主管部長
史跡、文化財並びに埋蔵文化財の保存と活用を行ううえで、必要な施策である。	さまざまな制度や計画を通して歴史的・文化的遺産の整備を図ることは目的に合致しており、目的を達成するために必要な施策である。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



事後評価	
施策主管課長	施策主管部長
指定文化財制度に基づく文化財の保存は施策に合致するため推進していく。文化財の保存と整備を進める上の根拠となっていた手賀沼文化拠点整備計画は30年度で終了したが、今後はその主旨を令和元年度から策定予定の文化財保存活用地域計画の中に活かして文化財の保存と整備、活用を推進していく。 旧井上家住宅、杉村楚人冠記念館、白樺文学館、旧村川別荘等の保存と整備、活用についても地域計画に位置づけ、継続的に取り組んでいく。	
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



2次評価	
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報							
施策内容	(1) 施策名	埋蔵文化財や歴史資料の調査・研究	施策コード	53302	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課	
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	歴史的・文化的遺産の保存・活用			関係課		
	(3) 節の目的	文化財を保存し、市民に広く親しまれるように活用します。					
	(4) 施策の目的・展開方向	開発により滅失する埋蔵文化財や時代の流れにより散逸する歴史資料を後世に継承するため、発掘調査や歴史資料の調査を進め、適切に記録保存します。また、報告書や資料集を刊行して、その成果を市民に還元します。					
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度				
		何（誰）を対象に	埋蔵文化財や歴史資料				
どういう状態に		調査・研究が進み、報告書や資料集が刊行されている。					
(6) 施策実施上の課題と対応	発掘調査については、事前の予測ができないため、柔軟な対応が必要。歴史資料調査は所有者との調整が必要。市に移管する資料は整理を進めて目録を作成する必要がある。						
施策指標	(7) 指標	指標の設定理由					
	① 市史や埋蔵文化財に関する刊行物の累計	埋蔵文化財の調査結果を記録保存する具体的な手段である刊行冊数を計ることにより、保存の進捗状況がわかるため。					
	(8) 指標の目標値と実績値	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	①	目標値	冊	135	138	141	144
		実績値		135	138	141	
		達成率		100.00	100.00	100.00	
	②	目標値					
		実績値					
		達成率					
	③	目標値					
実績値							
達成率							
財源	年 度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
	(9) 予算 (千円)	事業費	35,933	36,086	45,370	28,982	
		人件費	3,872	4,928	6,688	6,688	
		合 計	39,805	41,014	52,058	35,670	
	(10) 実績値 (千円)	事業費	35,933	36,086	41,300		
		人件費	3,872	4,928	6,688		
合 計		39,805	41,014	47,988			

### 施策を構成する事務事業

事務事業名 不特定遺跡発掘調査					課名 文化・スポーツ課				
指標 発掘調査実施率（実施件数／発掘調査しなければならない件数）					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	100	達成率	100.00						
事務事業の施策への貢献度 ●高い ○普通 ○低い					評価	現状	実績値	4,320	968

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民生活に直結する個人専用住宅建設に伴う発掘調査は速やかに実施するとともに、調査成果を整理し、我孫子の文化財周知や文化向上につなげるためにも今後も継続していく。

事務事業名 民間開発発掘調査					課名 文化・スポーツ課				
指標 発掘調査実施率（実施件数／発掘調査しなければならない件数）					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	100	目標値	100	単位	%	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	100	達成率	100.00						
事務事業の施策への貢献度 ●高い ○普通 ○低い					評価	現状	実績値	10,094	1,144

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

民間開発に伴う発掘調査は住宅の着工など、市民生活に影響するため必要な事業である。速やかな対応が市民自身への文化財保護意識を高めることにもなるため、今後も継続して取り組んでいく。

事務事業名 考古遺物整理					課名 文化・スポーツ課				
指標 刊行冊数（累計）平成30年度					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	59	目標値	61	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	61	達成率	100.00						
事務事業の施策への貢献度 ●高い ○普通 ○低い					評価	現状	実績値	15,747	880

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民活動や学校、生涯学習とも連携をして、調査成果が多くの場面で活用されるように周知を行うとともに、今後も事業を推進していく。

事務事業名 市史調査研究					課名 文化・スポーツ課				
指標 市史関係図書の刊行数（累計）					政策・経常 <input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	80	目標値	82	単位	冊	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	83	達成率	101.22						
事務事業の施策への貢献度 ●高い ○普通 ○低い					評価	現状	実績値	1,504	3,256

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市史資料の解説、資料集の作成は歴史資料の調査研究そのものであり、事業への貢献は高い。

事務事業名 公共事業発掘調査					課名 文化・スポーツ課				
指標 発掘調査実施件数					政策・経常 <input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし				
現況値	1	目標値	1	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)		
実績値	1	達成率	100.00						
事務事業の施策への貢献度 ●高い ○普通 ○低い					評価	現状	実績値	9,635	440

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

公共事業に伴う発掘調査は住宅の着工など、市民生活に影響するため必要な事業である。速やかな対応が市民自身への文化財保護意識を高めることにもなるため、今後も継続して取り組んでいく。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
開発によって失われる遺跡の発掘調査を行い、発掘調査報告書として記録保存を図ること、市民によって伝えられてきた古文書などの資料を目録化して刊行することは目的に合致することから推進していく。	遺跡の発掘調査や歴史資料の調査研究は、失われつつある文化財を資料化し、広く市民に情報提供し、後世に伝えることにつながるため、目的に合致することから、推進していく。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
埋蔵文化財の発掘調査は記録保存として報告書を刊行し、その成果を公表、活用することによって完結する。また、古文書などの目録化は、我孫子市民が所有または市民から市に寄贈された歴史資料の概要を示すものであり、これを手掛かりに市の歴史を再認識することができる。今後とも継続的に実施する必要がある。	
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	

施策評価表（平成30年度）

1. 施策評価を行うための基本情報						
施策内容	(1) 施策名	歴史的・文化的遺産に関する情報発信の拡充	施策コード	53303	施策主管部課	生涯学習部 文化・スポーツ課
	(2) 上位の政策 (基本計画の節)	歴史的・文化的遺産の保存・活用			関係課	
	(3) 節の目的	文化財を保存し、市民に広く親しまれるように活用します。				
	(4) 施策の目的・展開方向	我孫子市の歴史的・文化的遺産を広く知らせていくため、さまざまな施設や媒体を活用して公開する場や機会を確保するとともに、市民団体や関係機関、小中学校などと連携し、地域の歴史や文化について学ぶ機会を増やすなど、歴史や文化に親しめる環境づくりやしくみづくりを進めます。				
	(5) 施策の目標	いつまでに	令和 3年度			
		何（誰）を対象に	市内外の人々			
どういう状態に		我孫子の歴史や文化について知る機会が十分提供されている。				
(6) 施策実施上の課題と対応	あびこ電腦考古博物館は情報更新頻度を上げて、より多くのアクセスを得る工夫が必要。説明板・誘導板は設置場所の調整が必要。					

施策指標	(7) 指標		指標の設定理由				
	①	「文化財展」への入場者数	歴史的・文化的遺産の活用事業の効果を知るためには、展示会への見学者の数は直接的に効果を計ることができるため。				
	②	文化財関連ウェブサイトへの年間アクセス件数	各ウェブサイトの閲覧件数を計ることにより、市内の歴史的・文化的遺産への関心などが計れるため。（電腦考古博物館、杉村楚人冠記念館、旧村川別荘、白樺文学館、各イベント等）				
	(8) 指標の目標値と実績値		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	①	目標値	人	1,125	1,150	1,175	1,200
		実績値		875	667	784	
		達成率		77.78	58.00	66.72	
	②	目標値	件	3,000	3,050	3,100	3,150
		実績値		87,538	139,952	98,373	
		達成率		2917.93	4588.59	3173.32	
③	目標値						
	実績値						
	達成率						

財源	年度		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	(9) 予算 (千円)	事業費	824	665	1,162	665
		人件費	4,488	4,840	5,720	5,720
		合計	5,312	5,505	6,882	6,385
	(10) 実績値 (千円)	事業費	824	665	517	
		人件費	4,488	4,840	5,720	
合計		5,312	5,505	6,237		

### 施策を構成する事務事業

事務事業名	文化財説明板・誘導板の整備				課名	文化・スポーツ課		
指標	説明板・誘導板の設置数（累計）				政策・経常	□政策 ■経常 □なし		
現況値	70	目標値	71	単位	基	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	72	達成率	101.41			予算額	665	2,024
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	517	2,024

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

市民に史跡の場所と内容を伝えるために適切に整備を行う。

事務事業名	文化財展示会の実施				課名	文化・スポーツ課		
指標	文化財展示会来場者数				政策・経常	□政策 □経常 ■なし		
現況値	865	目標値	1,100	単位	人	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	954	達成率	86.73			予算額	0	2,112
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	0	2,112

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

寄贈絵画展、市民コンサートと合同に開催することにより、今まで文化財に興味が向かなかった客層にまでアピールすることができたため、今後は、講演会なども同時に開催するなど、周知しながら展示会を継続していく。

事務事業名	電腦考古博物館の運営				課名	文化・スポーツ課		
指標	電腦考古博物館アクセス件数（年間）平成30年度				政策・経常	□政策 □経常 ■なし		
現況値	32,068	目標値	32,000	単位	件	事業費(千円)	正職員人件費(千円)	
実績値	37,529	達成率	117.28			予算額	0	1,584
事務事業の施策への貢献度	●高い ○普通 ○低い			評価	現状	実績値	0	1,584

事務事業のあり方（事業の優先度、事業の縮小や拡充等、新たな事業展開など）

文化財の普及に大きく貢献しているため、より充実したサイトにしていく。

## 2. 施策のチェック (DO+CHECK)

施策チェック項目	①節の目的達成に貢献しているか(施策が効果的な手段になっているか)
	②社会状況、環境変化や市民ニーズに適合しているか(施策展開の見直しや新たな施策の展開など)
	③施策目標の設定は妥当か
	④施策を推進するために有効な事業を実施しているか
	⑤市民との協働は考えられないか
	⑥事業への財源配分は適切か
	⑦事業への人員配置は適切か

### 事前評価

施策主管課長	施策主管部長
ホームページ「電腦考古博物館」を活用し、市内史跡や歴史に係る情報を積極的に公開することは、目的に合致することから、推進していく。	さまざまな媒体と通じ、我孫子の歴史的・文化的遺産を広く市民に知らせることは、目的に合致することから推進していく。
行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	



### 事後評価

施策主管課長	施策主管部長
あびこ電腦考古博物館を通じた発掘調査情報、白樺文学館、杉村楚人冠記念館などのホームページを活用したイベントや展示情報を積極的に発信することは、事業成果を幅広く周知し、ひいては我孫子の魅力を高めることにつながる。	
改善検討	○要 ●不要
施策展開の改善点と展開方向	



### 2次評価

行政評価委員会	施策展開の改善点と展開方向
→	